

主催 有限会社うず潮レーシング 一般社団法人 TEAM JAPAN MX PROJECT　一般財団法人日本サイクルスポーツ協会

・後援 埼玉県　川越市 公益社団法人小江戸川越観光協会　・協力 株式会社ホンダモーターサイクルジャパン ヤマハ発動機販売 株式会社スズキ二輪 株式会社 カワサキモータースジャパン

HONDA　YAMAHA　Kawasaki Let the Good Times Roll　SUZUKI

ごあいさつ

はじめに、「令和8年熊本地震」、「令和8年8月千葉豪雨」や「台風第25号」などの相次ぐ自然災害により、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い復旧・復興をお祈りいたします。
D.I.D全日本モトクロス選手権シリーズ2026 第8戦 関東大会 TOKIO INKARAMI SuperMotocrossが本県で盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。また、本大会の開催に当たり御尽力されました関係者の皆様、そして参加する選手の皆様に心から敬意を表します。
本県では、「スポーツがはぐくむ 輝く埼玉」を基本理念とし、スポーツの振興やスポーツを通じた活力ある地域づくりに取り組んでいるところです。このような中、本大会が開催されますことは、モーターサイクルスポーツの普及・発展はもとより、本県の取組を力強く後押ししていただくものであり、心から歓迎いたします。
モトクロスは、起伏の多い未舗装のオフロードコースを最高速度140km/hに及ぶ圧倒的なスピードとダイナミックな走りで順位を競う極めて過酷なモーターサイクルスポーツであり、高い技術力や鍛え抜かれた肉体のみならず、強い精神力も求められます。
ライダーが泥や砂ぼこりを巻き上げながら、難しいジャンプやタイトなコーナーに果敢に挑戦する勇姿は、観客に大きな感動を与えることでしょう。選手の皆様には、日頃の練習の成果を存分に発揮していただくとともに、磨き上げたテクニックで多くの観客を魅了してください。そして、全国から集まるモトクロス仲間と交流の輪を広げていただき、いつまでも記憶に残るすばらしい思い出となることを願っています。
本大会が参加される全ての選手にとって実りある経験となるとともに、御来場の皆様にはモトクロスというスポーツの魅力を存分に味わっていただければと思います。
結びに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘、またモーターサイクルスポーツのますますの普及・発展を心から祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

埼玉県知事　**大野 元裕**



D.I.D全日本モトクロス選手権シリーズ2026 第8戦 関東大会 TOKIO INKARAMI SuperMotocrossが盛大に開催されますことにお慶び申し上げます。
自民党モータースポーツ振興議員連盟幹事長、自民党オートバイ議員連盟事務局長、自民党二輪車問題PT座長として、2015年より当大会の大会名誉顧問を務めさせて頂いております参議院議員の三原じゅん子でございます。モータースポーツは、国民に夢と感動を与えるとともに、地域の活性化、観光の振興、関連産業の発展と技術の向上につながる大切な競技であります。本大会は全日本選手権シリーズに参戦する国内のトッププロ国際A級からレディス・ジュニア・チャイルドクラスのライダーが全国から集結する大きなレースであります。華麗なライディングでコースを攻略する勇猛果敢なチャレンジ精神は観客を魅了し、モトクロスの醍醐味を存分に味わって頂けると思います。我が国のオートバイ産業とモータースポーツ界が世界のリーダーとして発展をしていくためにも、ファンの皆様をはじめ、関係者の皆様のお力の結集が必要であります。モトクロス競技の更なる技術の進化と発展を目指して頑張りましょう。私どもも全力で応援させていただきます。結びに、本日の大会開催に向けてご尽力されました主催者のMFJ並びにうず潮レーシング及び小江戸観光協会をはじめとする地元関係者の皆様方に経緯を表しますとともに、選手・チーム関係者・ファンの皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。

大会名誉顧問 参議院議員　**三原じゅん子**



D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第8戦関東大会 TOKIO INKARAMI SuperMotocross が、 有限会社うず潮レーシング、 一般社団法人 TEAM JAPAN MX PROJECT 及び一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会の皆様の御尽力のもと、 ここ川越市のオフロードヴィレッジにて盛大に開催されますことを、 心よりお祝い申し上げます。
また、 日頃よりモーターサイクルスポーツの発展と社会貢献活動に御尽力いただいている関係者の皆様に、 深く敬意を表します。
モトクロスは、 エンジン音が響き渡る迫力あるスタート、 起伏に富んだコースで繰り広げられる豪快なジャンプやコーナーリングなど、 観る者を魅了するエキサイティングな競技です。 選手と観客が一体となり、 熱気あふれる会場の雰囲気は、 他のスポーツにはない特別な魅力があります。
本大会では、 国内トップクラスのライダーはもちろん、 レディースやジュニアクラスまで幅広い世代が競い合い、 毎年多くの方々に御来場いただいております。 また、 2025 年 AMA スーパーモトクロス世界選手権（SMX）250 クラスで、 日本人として初の年間王者（ワールドチャンピオン）に輝いた下田丈選手が出場されるとのことで、 世界レベルの素晴らしい走りをされることを期待しております。
出場される選手の皆様には、 日々の鍛錬の成果を存分に発揮し、 観客の皆様に感動と勇気を届けていただきたいと願っております。
川越市は、 蔵造りの町並みや時の鐘など、 歴史と文化が息づく「小江戸」として知られています。 大会をきっかけに、 ぜひ市内の観光地にも足を運んでいただき、 川越の魅力を存分に御堪能いただければ幸いです。
結びに、 本大会の御成功とモトクロス競技のさらなる発展、 そして選手・関係者の皆様の御健勝と御活躍を心より祈念し、 私からのお祝いの言葉とさせていただきます。



川越市長　**森田 初恵**

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第8戦関東大会 TOKIO INKARAMI SuperMotocross が、 川越ウエストポイント・オフロードヴィレッジにて盛大に開催されますこと心よりお慶び申し上げます。
ここオフロードヴィレッジは地元でもあり、 休日になると少し離れた河川敷までモトクロスバイクのエンジン音が鳴り響き、遠方より多くのモトクロスファンが集いオフロードを楽しむ聖地でもあります。
元県議会議員 渋谷 実 も大会に幾度とお招きいただき大会組織委員長 福本様はじめ関係者皆様との長年の御縁に心より感謝申し上げます。
モトクロス選手権の魅力は、 一斉にスタートするエンジン音の高鳴り、 未舗装で起伏の激しいオフロードコースを、 その日のコースのコンディションに合わせドライビングテクニックを競う、 その技術向上に並々ならぬ鍛錬を積まれた選手の白熱した競技は圧巻であり、 初めて観覧される皆様もきっとその魅力に心奪われることでしょう。
また、 若男女問わず親子三世代でも楽しめるモータースポーツであることから、 AI が進むこの世の中で、 人としての大切な礼節を学ぶことの出来る素晴らしい機会であることを様々な場面で認識しております。
加えてモトクロスを楽しむ女性の方も増加しており、 日々のメンタルヘルスの充実も含め、 誰もが活躍し楽しめるオフロードの可能性は無限大でもあります。
以前、 パリ・ダカールラリーに日本人として初参戦された、 オートバイラリーのパイオニアでもある風間深志氏の勧めで、 地元の古谷教習所で普通自動二輪免許を取得することを決意し、 バイクで風を切る爽快感と技術の習得は人生で初めての経験であり大切な時間でもありました。
そのことがモトクロスバイクとの素晴らしい出会いに繋がり、 私自身これからもモトクロスの魅力を県政から微力ながら支援してまいりたいと存じます。
結びになりますが、 本大会のご成功、 モトクロスをはじめ、 モータースポーツ全体の益々のご発展、 すべてのモトクロスファン皆様の御多幸を心より祈念申し上げお祝いのご挨拶とさせていただきます。



自由民主党 埼玉県議会議員　**渋谷 真実子**

競技運営組織

審査委員長	山本 堅市
審査委員	山下慶治
審査委員	荒井 定男
競技監督	中田 彰俊
競技副監督	岡田 豊蔵
競技副監督	福本 高大
進行長	小川 健一
副進行長	森 竜一
副進行長	荒井 英彦
進行員	和田 茂
進行員	秋山 元弘
進行員	佐藤 好宏
進行員	北見 貞憲
進行員	澤田 将裕
進行員	柳下 雄二
進行員	馬場 実
進行員	平塚 晴代
進行員	鈴木 恭平
進行員	谷内田 健一
進行員	新井 隆
進行員	鈴木 淳一
ﾏｰｼｬﾙﾗｲﾀﾞｰ	ケン♡メロ
ﾏｰｼｬﾙﾗｲﾀﾞｰ	瀬戸 隆亮
計時長	春山 有
副計時長	福田 健
計時員	松本 美樹
記録員	森 亜美
記録員	岡野 楓斗
記録員	浅川 明博
車検長	久保 亨
副車検長	岩崎 益男
副車検長	川畑 智裕
車検員	柴田 卓
車検員	瀬戸 正勝
車検員	金澤 嘉範
車券員	廣瀬 信三
車検員	久保 正明
車検員	上村 岳夫
車検員	関 純一郎
車検員	近藤 公孝
車検員	黒木 雅隆
レースクイーン	片瀬 亜乃
カメラマン	宮沢 秀男
レースアナ	和田 鉄平
MFJ	嶋崎 一斗

コース管理	長田 智邦
	Mx Production
コース管理	大内 健八
	武蔵重量
コース審判長	佐々木 淳行
副コース審判長	岩上 実
副コース審判長	坂本 直也
副コース審判長	高田 精一
副コース審判長	佐藤 彰
副コース審判長	佐藤 陽一
副コース審判長	井田優二
コース審判員	葩島 晴次
コース審判員	吉原 清
コース審判員	戸口 茂樹
コース審判員	山本 勝美
コース審判員	山本 百合子
コース審判員	飯塚 光幸
コース審判員	西浜 嘉教
コース審判員	松井 宣道
コース審判員	加藤 一也
コース審判員	丹野 博隆
コース審判員	佐々木 聡
コース審判員	松井 宣道
コース審判員	加藤 一也
コース審判員	丹野 博隆
コース審判員	佐々木 聡
コース審判員	藤崎 孝男
コース審判員	千葉 康孝
コース審判員	鷲見 裕二
コース審判員	鬼島 祐樹
コース審判員	加藤 拓也
コース審判員	加藤 あけみ
コース審判員	沼館 朗
コース審判員	佐藤 一大
コース審判員	吉村 敦俊
コース審判員	網野 由美子
コース審判員	網野 英明
コース審判員	岡本 章宏
コース審判員	滑川 俊一
コース審判員	浅子 高広
コース審判員	上村 泰輔
コース審判員	福田 吉弘
散水長	大澤 忠雄
散水員	大橋 剛
散水員	佐野
散水員	後藤 貴
散水員	福本 義久
警備・導線管理長	福本 義久
警備・導線管理	後藤 貴
警備・導線管理	大澤
警備・導線管理	曽我
警備・導線管理	佐野
警備・導線管理	ゼンコーサービス

大会組織委員長	福本 敏夫
大会副組織委員長	福本 高大
事務局長	森本 修平
副競技事務局長	福本 高大
副運営事務局長	上原 明子
競技事務局	福島 徹也
競技事務局	青木 理佐
競技事務局	森 誠二郎
運営事務局	福本 真由美
運営事務局（救急）	池田 広子
運営事務局（機材管理）	川辺 健太
運営事務局	浅川 明博
運営事務局	下田 喜代美
運営事務局	小林 一絵
医師	二瓶　治彦
看護師	稗田 貴純
看護師	猪野 碧美
救護長	扇 良太
副救護長	伊集院 兼
副救護長	押田 毅
救護員	田辺 浩輝
救護員	篠田 雄輝
救護員	植田 明子
救護員	南 雄二
救護員	鈴木 信也
救護員	鈴木 英之
救護員	久保 修二
救護員	佐々木 洋昌
救護員	石山 隆
保安長	園田 哲
MSP	中西 悟
	中西 啓子
ディレクター	北居良樹
アドバイザー	田中教世
テクニカルオフィサー	坂本裕輔

R8 スタッフ T シャツスポンサーと後援

・井上ゴム工業株式会社
・株式会社ダンロップタイヤ
・ピレリジャパン株式会社
・株式会社ダートフリーク
・株式会社トライボジャパン
・有限会社テクニクス
・株式会社 NIPPO
・TWENTY ONE GROUP

後援 ：PR Times、
一般社団法人日本二輪車普及安全協会

プログラムチーム

写真	川井晴稀
制作	北原輝紀（GSPEED-TOKYO）

協賛団体一覧

イフイング株式会社（TOKIO INKARAMI）
埼玉トヨペット株式会社
株式会社ホンダモーターサイクルジャパン
ヤマハ発動機販売株式会社
株式会社スズキ二輪
株式会社 Westwood MX
株式会社アライヘルメット
株式会社ダンロップタイヤ
カヤバ株式会社
Astemo株式会社
有限会社三蔵
大同工業株式会社
2GMOTOCROSS
タカラ株式会社
株式会社 折原
有限会社テクニクス
アールケージャパン株式会社
株式会社ダートフリーク
レンコーポレーション株式会社
株式会社レオタニモト
有限会社スナダオート
331Workout Motocross
初谷商店
新野商店
株式会社和光ケミカル
株式会社 CARRY
有限会社アシタプラニングMS
スージーデジット
株式会社ブレンボ・ジャパン
フィリップモリスジャパン合同会社
喰心
マルイチ食堂
エコーロジテム株式会社
公益財団法人JKA
有限会社渋谷建材
エーエヌディーウェア
DREAM TOKI
21Group
株式会社 アクシス21／アクシス不動産
株式会社 BRIGHT21
株式会社 Luxes21／BELLE MONDE
株式会社NEXES21
武蔵野うどん 真打
株式会社 Nexes21／ごくり
一般社団法人 こそだてびより
松建
WITCH CRAFTWITCH CRAFT
株式会社シーアンドシー
イチネンケミカル
BOSS RACING
サイクルロードイトー
オートバイ事業組合
有限会社セキソーボディ
造形社
ジャパンVET

*敬称略・順不同

アライが追い続けているもの

Statement of Arai



ライダーの護りを使命と心得るアライが

つくるヘルメットも、試験室のそれとは違う

激震に現実の世界で出会えば

力が及ばぬ場合もあるのは事実です。

その現実を認めるのは辛い。

だが、アライはその辛さをも熱源として活かし

自らに根付かせたのは

やらないよりやった方が好い

何かを追求する習性です。

そして、その追求からより上の護りに

繋がるような何かを見付けては

ヘルメットによる護りの強化に向けて

その積み上げを重ねているのがアライです。

@araihelmetjapan araihelmet.ltd

Arai HELMET®

Racing Specialities

〈アライの違い〉

https://www.arai.co.jp/

●アライ製品については、品質管理部までお問い合わせください。直通／TEL (048) 645-3661 (平日・9:00~17:00)

最終戦も観戦に行こう！

FINAL ROUND

D.I.D JMX 2026 Round 9

ALL JAPAN MOTOCROSS CHAMPIONSHIP

今年も海外勢が参戦か！？

The 64th MFJ-GP

SUGO Beyond the Emotion



D.I.D JMX 2026 Round 8

ALL JAPAN MOTOCROSS CHAMPIONSHIP

TOKIO INKARAMI Super Motocross

みなさんのご感想をお聞かせください

ご来場アンケートプレゼント

先着！大会限定 JMX 缶バッジ

アンケートのご回答はこちら

※大会当日本部での受け渡しです

モトクロスへのアツイ気持ちで
いっしょにレースを創りませんか？

オフィシャル経験不問！
笑顔とやる気があれば大歓迎！

レースは「参加する・観る」だけじゃない！

レースオフィシャル 大募集

お申込みはこちら

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026　第 9 戦

第 64 回　MFJ-GP モトクロス大会

スポーツランド SUGO　宮城県柴田郡村田町菅生 6-1

10.31 Sat. - 11.1 Sun.

第 9 戦 大会情報

- 当日入場料金　中学生以下無料
  - 10/31（土）：3,400 円（税込）
  - 11/1（日）：5,800 円（税込）
- 駐車料金　二輪無料
  - 車 1 台につき（2 日間通し）：1,500 円（税込）

学生証提示で（高校・専門学校・短大・大学）当日券 50% 割引！

2 日間有効の前売券が断然お得！

e チケットご購入

シングル：4,700 円（税込）
ペ　ア：8,400 円（税込）
レディース：3,700 円（税込）
中学生以下無料

MFJ ホームページ・SNS で最新情報発信中！

e チケット他、ローソンチケット、チケットぴあ、CN プレイガイド、イープラス、Gettii でも販売中！


メトレース
成田
3
Arai

BUY NOW!!

全国書店、オンラインショップで発売中！















会場にてフリーペーパー配布中!!



全日本モトクロス観戦がもっと楽しくなる!
応援ハンドブックを手に入れて、みんなで
全日本を盛り上げよう!!



2026年もオフロードイベント多数開催!!

月刊ダートスポーツ 奇数月6日発売

ZOKEISHA Publishing Co.,Ltd.
TEL 03-6824-7522 FAX 048-481-0208
URL https://www.zokeisha.co.jp

SUZUKI

Ready 4 Anything

どこまでも気の向くままに駆け抜ける

DR-Z4S



チャンピオンイエローNo.2 /ソリッドスペシャルホワイトNo.2 (C1C)



ソリッドアイアングレー (YUD)

DR-Z4Sについて
詳しくはこちら

■車体色は印刷のため、実物とは異なる場合があります。■仕様および装備は予告なく変更する場合があります。■掲載写真には、合成または特別に許可を得て撮影したものが含まれます。

SUZUKI
スズキバイクショップ
ホームページで販売店をご確認ください。

2年保証
スズキの二輪新車（競技用車輌・電動アシスト自転車は除く）には、2年保証が適用されます。

スズキでは廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。※リサイクルマークがついていない車両であっても、廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。※廃棄二輪取扱店に車両をお持込の場合、収集・運搬費用が別途必要となります。詳しくは、廃棄二輪取扱店にお問合せください。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスズキ販売店、または下記お客様相談室まで。
スズキ株式会社 お客様相談室 0120-402-253 受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00
○弊社お客様相談室におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、スズキ株式会社ホームページにて掲載しておりますのでご覧ください。https://www.suzuki.co.jp



KYB

by Technical Touch

Scan to watch “Ground Hook concept”

カヤバモーターサイクルサスペンション株式会社はオートバイ好きな仲間を募集しています。
詳細：https://kms.kyb.co.jp/recruit/index.html

IA1 CLASS ENTRY LIST

NO.	名前	NAME	出身	年齢	チーム	メーカー	マシン	2026 ランキング
1	大倉 由揮	Yuki OKURA	大阪	27	Honda Dream Racing Bells	HONDA	CRF450R	1
2	JAY WILSON	Jay WILSON	AUS	32	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	YAMAHA	YZ450FM	2
3	大城 魁之輔	Kainosuke OSHIRO	沖縄	26	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	YAMAHA	YZ450FM	3
4	大塚 豪太	Gota OTSUKA	栃木	30	T.E.SPORT	HONDA	CRF450R	4
7	浅井 亮太	Ryota ASAI	京都	27	BLUCRU YSP 浜松 BOSSRACING	YAMAHA	YZ450F	7
11	神田橋 瞭	Ryo KANDABASHI	神奈川	25	Team GANZ with ZEKURA	KAWASAKI	KX450	9
14	道脇 白龍	Hakuryu MICHIWAKI	愛知	28	TEAM KOHSAKA with トータルカーサービス K	HONDA	CRF450R	13
15	西 元気	Motoki NISHI	神奈川	32	TEAM SSC	SUZUKI	RM-Z450	29
19	宗本 駿真	Shumma MUNEMOTO	岡山	31	Y’s Racing Team	YAMAHA	YZ450F	20
20	鈴木 悠仁	Yuto SUZUKI	静岡	25	Team SSC	SUZUKI	RM-Z450	17
21	小林 大治朗	Daijiro KOBAYASHI	埼玉	23	レーシングチーム鷹	YAMAHA	YZ450F	21
23	JIRAJ WANNALAK	Jiraj WANNALAK	THA	20	Honda HRC Asia	HONDA	CRF450R	12
24	大石 一斗	Kazuto OISHI	東京	27	REAL RIDE alphathree	YAMAHA	YZ450F	27
30	赤堀 尚央	Nao AKAHORIT	静岡	24	Team70	SUZUKI	RM-Z450	26
30	下田 丈	Jo SHIMODA	三重	24	Honda HRC Progressive	HONDA	CRF450R	
33	白石 翔也	Shoya SHIRAISHI	北海道	34		HONDA	CRF450R	22
34	小林 康志郎	Koshiro KOBAYASHI	埼玉	25	LOVCA Racing with ASSIST	YAMAHA	YZ450F	35
38	崎山 翔	Sho SAKIYAMA	沖縄	28	カミヤサービス	HONDA	CRF450R	19
47	池田 凌	Ryo IKEDA	北海道	27	Bells Racing	HONDA	CRF450R	6
54	道脇 右京	Ukyo MICHIWAKI	愛知	32	バイカーズステーション金沢 RACING	YAMAHA	YZ450F	16
70	根岸 瑞生	Mizuki NEGISHI	埼玉	27	T.E.SPORT	HONDA	CRF450R	15
97	内田 篤基	Atsuki UCHIDA	静岡	30	Team Kawasaki R&D	KAWASAKI	KX450SR	5
102	BRICE MAYLIN	Brice MAYLIN	FRA	28	Auto Brothers	GASGAS	MC450F	
110	渡辺 祐介	Yusuke WATANABE	宮城	30	TEAM YUSUKE	HONDA	CRF450R	14
311	西條 悠人	Yuto SAIJO	宮城	23	Kawasaki PURE TECH Racing	KAWASAKI	KX450	8
386	横山 遥希	Haruki YOKOYAMA	埼玉	27	カワサキプラザ鳥栖 & グリーンシャドウ	KAWASAKI	KX450	
500	安原 志	Nozomu YASUHARA	兵庫	32	八尾カワサキ with ANNEX CLUB	KAWASAKI	KX450	10
793	池谷 優太	Yuta IKEGAYA	静岡	36	TEAM SSC	SUZUKI	RM-Z450	11

IA1 CLASS POINT RANKING TOP6

1	大倉 由揮	YUKI OKURA	Honda Dream Racing Bells	547P	
2	JAY WILSON	JAY WILSON	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	542P	－5P
3	大城 魁之輔	KAINOSUKE OSHIRO	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	501P	－46P
4	大塚 豪太	GOTA OTSUKA	T.E.SPORT	457P	－90P
97	内田 篤基	ATSUKI UCHIDA	Team Kawasaki R&D	428P	－119P
47	池田 凌	RYO IKEDA	Bells Racing	415P	－132P

memo

Astemo

Astemo

守られた未来よりも
切り開く未来を選んだ。
その先にある夢に向かって。
Astemo とともに。



IA2 CLASS ENTRY LIST

NO.	名前	NAME	出身	年齢	チーム	メーカー	マシン	2026 ランキング
45	藤井 武	Takeru FUJII	愛知	19	Bells Racing	HONDA	CRF250R	24
46	吉田 琉雲	Rukumo YOSHIDA	奈良	18	Bells Racing	HONDA	CRF250R	5
48	渡辺 陵	Ryo WATANABE	福島	25	BLU CRU Team Pitin with M:F	YAMAHA	YZ250F	4
50	佐々木 麗	Urara SASAKI	宮城	27	Kawasaki オフロードエントリーショップ YS 黒松	KAWASAKI	KX250	8
51	柳瀬 大河	Taiga YANASE	愛知	21	Honda Dream Racing	HONDA	CRF250R	1
53	福村 鎌	Ren FUKUMURA	愛知	25	TeamSBE	SUZUKI	RM-Z250	9
55	田中 淳也	Junya TANAKA	京都	20	YAMAHA BLUCRU RACING TEAM YSP 浜松 BOSSRACING	YAMAHA	YZ250F	2
56	森 優介	Yusuke MORI	熊本	28	Team ITOMO with オフロードピット那須	HONDA	CRF250R	11
58	今岡 駿太	Shunta IMAOKA	宮崎	19	yogibo PIRELLI MOUNTAIN RIDERS	KAWASAKI	KX250	12
59	小笠原 大貴	Daiki OGASAWARA	宮城	25	Triumph Racing Japan with 東京ベイ	Triumph	TF250X	13
60	松木 悠	Haru MATSUKI	大阪	21	Yogibo PIRELI MOUNTAIN RIDERS	KAWASAKI	KX250	28
61	山崎 巧也	Takuya YAMAZAKI	埼玉	19	T.E.SPORT	HONDA	CRF250R	10
62	上原 巧	Takumi UEHARA	沖縄	30	AC シマダ withHCM	SUZUKI	RM-Z250	32
64	守 大夢	Hiromu MORI	福島	16	Kawasaki PURE TECH Racing	KAWASAKI	KX250	16
66	古井 奎伍	Keigo FURUI	愛知	22	YSP 浜北大橋レーシング	YAMAHA	YZ250F	21
67	河西 琉	Ryu KAWANISHI	北海道	24	TEAM JUDGEMENT with Mxbuild	KAWASAKI	KX250	19
68	齋藤 嵩	Takashi SAITO	東京	38	TKS& カモン小池レーシング世界 1	YAMAHA	YZ250F	37
69	鈴村 絆	Kizuna SUZUMURA	石川	20	バイカーズステーション金沢レーシング	HONDA	CRF250R	33
71	齋藤 健太	Kenta SAITO	東京	27	AC シマダ with373GARAGE	KAWASAKI	KX250	14
74	山田 康介	Kosuke YAMADA	愛知	22	TEAM リッキー by カミチカ	HONDA	CRF250R	15
78	佐野 壮太	Sota SANO	群馬	21	Kawasaki PLAZA 前橋	KAWASAKI	KX250	5
81	箕浦 来輝	Raiki MINOURA	愛知	18	TEAM ITOMO	HONDA	CRF250R	23
83	深澤 翼	Tsubasa FUKASAWA	神奈川	21	YSP 浜松 withBABANASHOX	YAMAHA	YZ250F	30
92	木村 凌太朗	Ryotaro KIMURA	北海道	20	TEAM JUDGEMENT with Mxbuild	KAWASAKI	KX250	36
100	住友 睦巳	Mutsumi SUMITOMO	京都	19	YSP 浜松 BOSS RACING	YAMAHA	YZ250F	7
103	Hugo MANZATO	Hugo MANZATO	FRA	28	Auto Brothers	GASGAS	MC250F	
122	鴨田 翔	Kakeru KAMODA	埼玉	25	Kawasaki PLAZA 東大阪	KAWASAKI	KX250	6
137	佐野 雄太	Yuta SANO	群馬	24	Kawasaki PLAZA 前橋	KAWASAKI	KX250	17
166	星野 優位	Yui HOSHINOTO	埼玉	37	Blue Lab. / レーシングチーム鷹	YAMAHA	YZ250F	
240	横澤 拓夢	Takumu YOKOSAWA	宮城	28	Kawasaki PLAZA 盛岡 TKM motor sports	KAWASAKI	KX250	3
317	富田 俊樹	Toshiki TOMITATO	石川	35	Blue Lab.	YAMAHA	YZ250F	
01	笹谷 野亜	Noa SASAYA	青森	18	Kawasaki PLAZA 盛岡 TKM motor sports	KAWASAKI	KX250	18
02	島袋 樹巳	Itsumi SHIMABUKURO	沖縄	20	Yogibo PIRELLI MOUNTAIN RIDERS	KAWASAKI	KX250	6
03	名島 玖龍	Kiryu NAJIMA	埼玉	18	レーシングチーム鷹	YAMAHA	YZ250F	22
04	高木 碧	Aoi TAKAGI	埼玉	16	レーシングチーム鷹	YAMAHA	YZ250F	20
05	外間 大詩	Taishi HOKAMA	山梨	18	T.E.SPORT	HONDA	CRF250R	29

IA2 CLASS POINT RANKING TOP3

51	柳瀬 大河	Taiga YANASE	Honda Dream Racing	504P	
55	田中 淳也	Junya TANAKA	YAMAHA BLUCRU RACING TEAM YSP 浜松 BOSSRACING	462P	− 42P
240	横澤 拓夢	Takumu YOKOSAWA	Kawasaki PLAZA 盛岡 TKM motor sports	420P	− 84P

memo

IB OPEN CLASS

ENTRY LIST

No.	氏名	Name	出身	年齢	チーム	メーカー	マシン
1	酢崎 友哉	Tomoya SUZAKI	千葉	22	成田MXパーク アシタプランニングMS	Kawasaki	KX450
2	藤本 琉希亜	Rukia FUJIMOTO	茨城	20	ウイリー松浦 with AXIS	Yamaha	YZ250F
3	笹島 勇気	Yuki SASAJIMA	北海道	19	Crazy Racing with B	Yamaha	YZ250F
7	原國 翼	Tsubasa HARAGUNI	沖縄	28	TWISTER Racing with YSP京葉	Yamaha	YZ450F
8	桒垣 竜斗	Ryuto KUWAGAKI	北海道	40	TeamNFS-HondaDream Hokkaido Block	Honda	CRF450F
10	工藤 博ノ介	Hironosuke KUDO	青森	17	TKM motor sports	Kawasaki	KX250
12	稲迫 凛	Rin INASAKO	広島	19	BIKE SHOP JUN	Honda	CRF450R
14	菊池 慶太朗	Keitaro KIKUCHI	北海道	19	TeamNFS-HondaDream Hokkaido Block	Honda	CRF250F
15	加藤 來一	Raichi KATO	兵庫	17	GRINTA RACING with PLAZA 長崎	Kawasaki	KX250
17	長崎 有優	Aruma NAGASAKI	青森	22	Kawasaki PLAZA 盛岡 TKM motor sports	Kawasaki	KX250F
20	平田 蒼空	Sora HIRATA	沖縄	22	カワサキプラザ那覇	Kawasaki	KX250
22	納屋 碧	Aoi NAYA	兵庫	17	GRINTA　RACING	Suzuki	RM-Z250
23	永吉 一丸	Ichimaru NAGAYOSHI	埼玉	19	T.E.SPORT	Honda	CRF250R
30	仲田 輪二	Rinji NAKADA	鳥取	23	Team　Inoue	Honda	CRF250R
31	浅石 晴成	Haru ASAISHI	長野	22	N.W.R.T	Honda	CRF250R
33	西城 悠聖	Yusei SAIJO	岩手	19	T.E.SPORT	Honda	CRF250R
43	中村 瑛斗	Eito NAKAMURA	東京	17		KTM	250SX-F
44	早川 健紀	Takenori HAYAKAWA	栃木	30	Astemo東御　二輪部	Honda	CRF450R
45	大西 凜音	Rinto ONISHI	東京	19	SRF名倉　ACシマダ	Kawasaki	KX250
48	小寺 巧馬	Takuma KODERA	埼玉	24	T.E.SPORT	Honda	CRF250R
53	戸塚 真之介	Shinnosuke TOZUKA	静岡	18	KakegawaSUZUKI	Suzuki	RM-Z250
57	木村 優希	Yuki KIMURA	東京	16	TeamPowerBand	Kawasaki	KX250
58	加藤木 桂	Katsura KATOGI	茨城	71	TEAM-M1-RACING	Yamaha	YZ125
62	今岡 陸駆斗	Rikuto IMAOKA	宮崎	16	Yogibo PIRELI MOUNTAIN RIDERS	Kawasaki	KX250
65	目黒 愛翔	Aito MEGURO	東京	16	TEAM SAKURAI HONDA	Honda	CRF250R
66	永澤 匠真	Shoma NAGASAWA	埼玉	15	YSP浜松 with BABANASHOX	Yamaha	YZ125
67	清宮 伊織	Iori KIYOMIYA	神奈川	16	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ250F
68	杉本 大駕	Taiga SUGIMOTO	東京	16	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ250F
69	外間 匠	Takumi HOKAMA	山梨	15	T.E.SPORT	Honda	CRF250R
70	福田 龍人	Ryujin FUKUDA	埼玉	16	T.E.SPORT	Honda	CRF250R
71	田中 秀征	Shusei TANAKA	東京	17	T.E.SPORT	Honda	CRF250R
73	松下 光	Hikaru MATSUSHITA	京都	18		Kawasaki	KX250
76	大村 未知	Hidekazu OMURA	東京	26	AXIS	Honda	CRF250R
80	水野 零埜	Reiya MIZUNO	愛知	18	ZEROPOINTRACINGwithysp名古屋北/天白	Yamaha	YZ250F
111	YANG JINYU	Yang JINYU	中国	16	RidgeCycle	KTM	125SX
112	KITTIPITH PRAWANRAM	Kittipith PRAWANRAM	THA	16		Yamaha	YZ125

LMX CLASS ENTRY LIST

NO.	名前	NAME	出身	年齢	チーム	メーカー	マシン	2026 ランキング
1	川井 麻央	Manaka KAWAI	埼玉	24	T.E.SPORT	HONDA	CRF150R II	1
2	箕浦 未夢	Myu MINOURA	愛知	20	Team ITOMO	HONDA	CRF150R II	4
3	大久保 梨子	Riko OKUBO	滋賀	18	チームゆめチャンネル&331	KTM	85SX	6
4	穂苅 愛香	Manaka HOKARI	千葉	21	BLU CRU TOMO レーシング	YAMAHA	YZ85LW	8
5	楠本 菜月	Natsuki KUSUMOTO	大阪	22	TEAM HAMMER	HONDA	CRF150R II	5
6	松木 紗子	Suzu MATSUKI	大阪	22	Yogibo PIRELLI MOUNTAINRIDERS	KAWASAKI	KX85	10
7	木村 綾希	Aki KIMURA	東京	22	TeamPowerBand	KAWASAKI	KX85	11
8	赤松 樹愛	Jua AKAMATSU	広島	18	FACTORY BEAR RACING TEAM Y's	YAMAHA	YZ85LW	9
9	ペレーラ 瞳美	Hitomi PERERA	東京	18	YSP 浜松 with BABANA SHOX	YAMAHA	YZ85LW	15
10	河合 華翔菜	Mitona KAWAI	京都	16	STORY RACiNG with ベイシストオート	GASGAS	MC85	7
11	佐々木 夢月	Meruna SASAKI	秋田	18	Y's Racing with 東北トラス	YAMAHA	YZ85LW	13
12	鈴村 永愛	Toa SUZUMURA	石川	22	バイカーズステーション金沢レーシン	HONDA	CRF150R II	12
14	川上 真花	Manaka KAWAKAMI	大阪	17	YSP 浜松 BOSS RACING	YAMAHA	YZ85LW	2
15	石塚 皐月	Satsuki ISHIZUKA	千葉	17	Bad Bull	Kawasaki	KX85	14
16	鈴木 姫菜乃	Hinano SUZUKI	新潟	22	TEAM・M1・RACING& ももかん Moty 's	YAMAHA	YZ85LW	16
18	鑓水 よう子	Yoko YARIMIZU	静岡	47	習志野レーシングクラブ with サドルバック札幌	HONDA	CRF150R II	17
19	中村 夏乃	Natsuno NAKAMURA	静岡	14		YAMAHA	YZ85LW	27
21	矢木 杏奈	Anna YAGI	兵庫	12	Team Yamamoto	Husqvarna	TC85	21
22	壬生 かりん	Karin MIBU	高知	14	スパークレーシング&レンタルの葵重機	YAMAHA	YZ85LW	23
29	有田 沙代	Sayo ARITA	神奈川	37		HONDA	CRF150R II	16
30	小沢 良美	Yoshimi OZAWA	埼玉	44	Obrigada!RT& コーダ & アルディーゴンベ	HONDA	CRF150R II	15
32	岡野 理恵	Rie OKANO	大阪	46	team INNOCENT	HONDA	CRF150R II	
33	本田 七海	Nanami HONDA	大阪	29	TEAM KOH-Z	YAMAHA	YZ85LW	3
36	新井 雅恵	Masae ARAI	埼玉	64		SUZUKI	RM85	
37	千田 章子	Akiko CHIDA	東京	59	パワーテックレーシング	YAMAHA	YZ85LW	
43	谷村 杏沙華	Asuka TANIMURA	新潟	12	あすかちゃんねる × 週末	SUZUKI	RM85	
44	山下 あゆみ	Ayumi YAMASHITA	東京	61	TeamYAM&ASSIST	YAMAHA	YZ85LW	
45	宮本 淑美	Yoshimi MIYAMOTO	茨城	45	TEAM-M·1-Racing	YAMAHA	YZ85LW	

LMX CLASS POINT RANKING TOP6

1	川井 麻央	Manaka KAWAI	T.E.SPORT	245P	
2	川上 真花	Manaka KAWAKAMI	YSP 浜松 BOSS RACING	222P	－23P
3	本田 七海	Nanami HONDA	TEAM KOH-Z	202P	－43P
4	箕浦 未夢	Myu MINOURA	Team ITOMO	197P	－48P
5	楠本 菜月	Natsuki KUSUMOTO	TEAM HAMMER	182P	－63P
6	大久保 梨子	Riko OKUBO	チームゆめチャンネル＆331	168P	－77P

memo

D.I.D ALL JAPAN MOTOCROSS CHAMPIONSHIP
2026 RD8 TOKIO INKARAMI SUPERMOTOCROSS

JX CLASS ENTRY LIST

No.	氏名	Name	出身	年齢	チーム	メーカー	マシン
1	川上 陽登	Akito KAWAKAMI	茨城	13	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ85
2	熊谷 夏空	Sena KUMAGAI	東京	14	TAG	Kawasaki	KX85
3	萩野 雄雅	Yuga HAGINO	宮城	12	Y's Racing With 東北トラス	Yamaha	YZ85
4	齋藤 極	Kiwa SAITO	三重	12	CLUB Mr-BIKE/ジュニアベルズ	Yamaha	YZ85LW
7	古賀 海里	Kairi KOGA	大阪	14	TEAMぱわあくらふと	GASGAS	MC85
8	大久保 英飛	Eito OKUBO	静岡	13	BLU CRU YSP浜北大橋レーシング	Yamaha	YZ85
9	飯田 龍生	Ryuki IIDA	静岡	12	隼ROOST	Yamaha	YZ85LW
12	芝池 宗一郎	Soichiro SHIBAIKE	大阪	12	BANNER Racing	Yamaha	YZ85 LW
13	岩川 禅	Zen IWAKAWA	大阪	14		Yamaha	YZ85LW
14	中嶌 斗睦	Tomu NAKASHIMA	兵庫	13	ENERGY MOTOR STYLE	Yamaha	YZ85LW
19	渡辺 翔太	Shota WATANABE	大阪	13		Yamaha	YZ85
22	開地 隼敏	Hayato KAICHI	山口	14	Team SBE	Yamaha	YZ85LW
34	川村 來輝	Raiki KAWAMURA	愛知	13	サンダーボルトレーシング	Yamaha	YZ85
60	巽 太壱	Taichi TATSUMI	三重	12	ジュニアベルズとNARLEEZ	Yamaha	YZ85
70	武田 慎之介	Shinnosuke TAKEDA	宮城	14	YOU SHOP 黒松 with ローダッシュ	Yamaha	YZ85LW
73	市 澄海	Sukai ICHI	鹿児島	12	滋賀MC＆土山MSA/areman	Honda	CRF150RII
74	上野 琥楠	Konan UENO	山形	13	Y's Racing with 東北トラス	Yamaha	YZ85
80	浜田 烈	Retsu HAMADA	東京	13		Yamaha	YZ85LW
88	堀田 新	Arata HOTTA	兵庫	14	YSP浜松 with BABANA SHOX	Yamaha	YZ85LW
89	齋藤 輪	Waku SAITO	三重	14	CLUB Mr-BIKE/ジュニアベルズ	Yamaha	YZ85LW
90	惣田 玖磨	Kyuma SODA	香川	13	讃岐白馬会	KTM	85SX
94	阿部 哲昇	Tessho ABE	北海道	11		Husqvarna	TC85
131	鈴木 颯真	Soma SUZUKI	北海道	10	Team NFS	Yamaha	YZ85
212	内山 雷兜	Raito UCHIYAMA	神奈川	11		Yamaha	YZ85
222	髙梨 煌喜	Koki TAKANASHI	神奈川	11	WaveFactoryRT with KTM川崎中央	KTM	85SX
365	高城 零	Reo TAKAGI	茨城	12	YSP浜松　with BABANASHOX	Yamaha	YZ85
386	加藤 瑠一	Ruichi KATO	兵庫	15	GRINTARACING with PLAZA長崎	Kawasaki	KX85
488	佐藤 心弥	Shinya SATO	埼玉	11	YSP浜松 with TEAM BABANA SHOX	Yamaha	YZ85
711	伊原 七翔	Nanato IHARA	愛知	14	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ85LW



K65 CLASS

ENTRY LIST

No.	氏名	Name	出身	年齢	チーム	メーカー	マシン
2	町田 蒼太	Sota MACHIDA	埼玉	11	野田ジュニアRC	Yamaha	YZ65
3	樋上 健亮	Kensuke HIGAMI	静岡	11	MX北山　スケスケ兄弟	Kawasaki	KX65
4	齋藤 稀	Mare SAITO	三重	9	CLUB Mr-BIKE/クラブベルズ	Yamaha	YZ65
7	加賀谷 志威那	Shiina KAGAYA	青森	11	YSP浜松 with BABANA SHOX	Yamaha	YZ65
10	三宅 隆悟	Ryugo MIYAKE	大阪	11		Yamaha	YZ65
13	枝久保 武斗	Taketo EDAKUBO	埼玉	10	ﾓﾄﾜｰｸｽMX やま小屋ﾚｰｼﾝｸﾞ	Yamaha	YZ65
20	飯島 寧人	Neito IIJIMA	千葉	11	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ65
22	井口 藍暉	Aiki IGUCHI	愛知	10	SCFwithカトモ	Yamaha	YZ65
23	松本 有生	Yuki MATSUMOTO	埼玉	10	T.E.SPORT	Husqvarna	TC65
25	齋藤 光志	Koshi SAITO	東京	9	TKS&かもん小池	Yamaha	YZ65
26	渡辺 京介	Kyosuke WATANABE	大分	10	これぞ～＆治治屋＋パベル	Yamaha	YZ65
27	田中 悠惺	Yusei TANAKA	宮城	9	Team Pitin	Yamaha	YZ65
28	亀山 蒼	Aoi KAMEYAMA	広島	10	Tortoise Racing	Husqvarna	TC65
30	三浦 雪斗	Yukito MIURA	秋田	8		Husqvarna	TC65
35	細野 楓	Kaede HOSONO	栃木	9	SHELL_REP	Yamaha	YZ65
37	松森 結成	Yusei MATSUMORI	栃木	9		Yamaha	YZ65
38	熊澤 蓮悟	Rengo KUMAZAWA	愛知	11		Yamaha	YZ65
45	米田 崚馬	Ryoma YONEDA	東京	11	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ65
51	向山 絵智	Kaichi MUKAIYAMA	東京	9		Yamaha	YZ65
59	広野 康輝	Koki HIRONO	愛知	9		Husqvarna	TC65
61	菊池 朗以	Roi KIKUCHI	北海道	10	Team NFS	Yamaha	YZ65
69	森山 響人	Hibito MORIYAMA	鹿児島	11	Team Kagoshima	KTM	65SX
74	菅 愛飛	Aito SUGA	山形	12	Team荘内ATRacing	Kawasaki	KX65
77	大野 雅都	Masato ONO	東京	12	TOGASHI ENGINEERING	Husqvarna	TC65
81	加家壁 喜一	Kiichi KAYAKABE	広島	10	Team Inoue	Yamaha	YZ65
94	阿部 哲昇	Tessho ABE	北海道	11		Husqvarna	TC65
103	齋藤 琉生	Rui SAITO	千葉	10	BIG ARCH	Yamaha	YZ65
131	鈴木 颯真	Soma SUZUKI	北海道	10	TEAM NFS	Yamaha	YZ65
200	山本 楓稀	Fuki YAMAMOTO	静岡	10	モトワークスエムエックス with ふうちゃんチ	Husqvarna	TC65
215	トーマス 秋人グレン	Thomas Akito GLEN	神奈川	9		Yamaha	YZ65

JO SHIMODA SHOP
JOJO3030



CX CLASS ENTRY LIST

No.	氏名	Name	出身	年齢	チーム	メーカー	マシン	ｸﾗｽ
1	大野 瑞月	Mizuki ONO	東京	8	TOGASHI ENGINEERING	Yamaha	PW50	A
9	芹澤 明日斗	Asuto SERIZAWA	静岡	8	隼ROOST	Suzuki	DRZ50	A
15	伊良皆 康喜	Koki IRAMINA	沖縄	7		GASGAS	E5	B
21	髙村 風生	Fui TAKAMURA	愛知	8	KTM NAGOYA	KTM	SX-E5	B
25	齋藤 光志	Koshi SAITO	東京	9	TKS&かもん小池	Suzuki	DRZ50	A
27	田中 悠惺	Yusei TANAKA	宮城	9	Team Pitin	Suzuki	DRZ50	A
30	三浦 雪斗	Yukito MIURA	秋田	8		Honda	CRF50F	A
35	細野 楓	Kaede HOSONO	栃木	9	SHELL_REP	GASGAS	MC-E5	B
51	向山 絵智	Kaichi MUKAIYAMA	東京	9		Honda	CRF50F	A
57	我妻 一翔	Kazuto AGATSUMA	神奈川	8		Suzuki	DRZ50	A
64	松森 咲成	Shosei MATSUMORI	栃木	8		Suzuki	DR-Z50	A
83	安彦 太陽	Taiyo ABIKO	埼玉	7	城北ライダース	Honda	CRF50F	A
86	前原 夢叶	Yuto MAEHARA	東京	7	YSP浜松 with BABANASHOX	Husqvarna	TC50	B
90	寺坂 茉梨乃	Marino TERASAKA	大阪	8	MTracing / クラブベルズ	Suzuki	DR-Z50	A
91	寺坂 真壽	Maiki TERASAKA	大阪	6	MTracing / クラブベルズ	Husqvarna	EE5	B
488	高城 蓮	Ren TAKAGI	茨城	8	YSP浜松　with BABANASHOX	Yamaha	TTR50	A

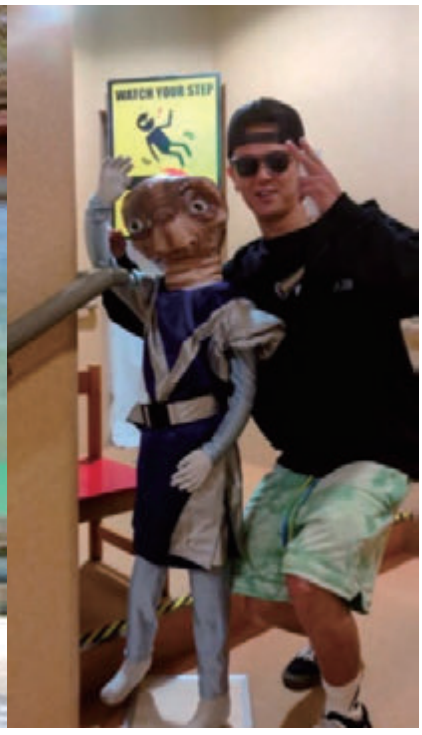
BULLY LIBERTYX　FMX Carnival SHOW



江原大空



江原大地



野口陸夢

FUNBIKE CLASS

ENTRY LIST

No.	氏名	Name	出身	チーム	メーカー	マシン
1	渡邊 英雄	Hideo WATANABE	埼玉	2ストおやぢ倶楽部＆Club Technix	Yamaha	TT-R125LWE
7	加藤 祐起	Yuki KATO	埼玉		Honda	CRF125F
12	増田 浩志	Hiroshi MASUDA	静岡	CP sports & 巽企業	Yamaha	TT-R125LWE
17	東 慎一	Shinichi AZUMA	石川	金沢モトランド	Kawasaki	KLX140RL
18	菅沼 昭博	Akihiro SUGANUMA	静岡	Project science Team R&D	Yamaha	TT-R125LWE
21	山中 庸光	Tsunemitsu YAMANAKA	東京	ペイントマジックヤマ＆326R	Yamaha	TT-R125
23	高野 文良	Fumiyoshi TAKANO	神奈川	かもん＆tksプラス小池	Honda	CRF125F
28	難波 祐香	Yuka NAMBA	静岡	チームダートスポーツ+ダートバイクプラス	Yamaha	TT-R125
38	竹内 学	Manabu TAKEUCHI	埼玉	ProjectCarFactory	Honda	CRF125F
41	大内 健八	Kenya OUCHI	埼玉	城北ライダース	Honda	CRF125
44	吉田 純	Jun YOSHIDA	埼玉	チームCross2	Honda	CRF125F
45	井上 洋	Hiroshi INOE	山口	ツッチーズ	Yamaha	TT-R125 LWE
47	森田 誠	Makoto MORITA	茨城	TAG	Kawasaki	KLX140RL
49	小澤 恵治	Keiji OZAWA	神奈川	BASE CAMP RT	Yamaha	TT-R125LWE
51	横田 孝	Takashi YOKOTA	福島	チーム二輪塾	Honda	CRF125F
55	長谷川 研	Ken HASEGAWA	千葉	TEAM 5 SECONDS	Honda	CRF100F
63	須藤 克己	Katsumi SUTO	埼玉	TEAM　モト部	Yamaha	TT-R125
72	大塚 忠和	Tadakazu OTSUKA	埼玉	POWER BAND　with　Technix	Kawasaki	KLX140
82	小川 元	Hajime OGAWA	大阪	ITOMOオジサン	Honda	CRF125F
116	遠藤 拓	Hiromu ENDO	福島	HDJオフロード部	Honda	CRF125F
125	岸澤 秀夫	Hideo KISHIZAWA	埼玉	DIRTSPORTS	Yamaha	TT-R125LWE
138	石田 敬一郎	Keiichiro ISHIDA	静岡	TEAM DIRTFREAK	Yamaha	TT-R125LWE
227	中根 健	Takeru NAKANE	千葉	城北ライダース	Kawasaki	KLX140RL
237	玉井 勇太	Yuta TAMAI	埼玉	TEAMモト部&PITシマユウ	Yamaha	TT-R125LWE
405	上野 洋子	Yoko UENO	埼玉	team OSOMEN	Honda	CRF125F
409	杉本 宗宏	Munehiro SUGIMOTO	福井	TEAM モト部	Honda	XLR80R
506	森 勇介	Yusuke MORI	東京	TEAMモト部&PITシマユウ	Yamaha	TT-R125LWE
819	井田 安彦	Yasuhiko IDA	東京		Honda	XR100R
908	佐藤 由也	Yuya SATO	埼玉	TEAMモト部&PITシマユウ	Yamaha	TT-R125
917	大久保 唯斗	Yuito OKUBO	千葉		Yamaha	TT-R125LWE

West POINT

新車をご購入いただくと・・・
1年間オフロードビレッジ・モトクロスビレッジを
走行料金半額でご利用していただけます！！






こども食堂

継続のための支援を
お願いいたします！

こども食堂は
皆様のご支援で運営しています

あなたのご支援が
こどもの居場所づくりにつながります!!



3,000円
のご寄付で
6人分

5,000円
のご寄付で
12人分

10,000円
のご寄付で
25人分

こども食堂の来年度運営資金が 300 万円たりません。

こども食堂

誰でもどうぞのこども食堂を毎週金曜日に開催。こども無料 / おとな 500 円で約 100 食程度、食事を提供しています。フードパントリーを行う場合もございます。

学習支援

近くに塾がない地域のこどもや経済的に塾に行けないこどもなどを対象に、高校生や大学生のボランティアなどが中心となって勉強を教えています。

遊び場・体験活動

こどもが創意工夫しながら、のびのびと遊ぶことができる場所の提供や、地域の大人たちと交流しながら様々な体験活動ができる機会をイベントを通して提供しています。

こどもたちに食事と笑顔の場を提供するためご協力をお願いいたします。

寄付の手順

銀行振込
下記までお振込ください。
【振込先】
住信 SBI ネット銀行（0038）
法人第一支店（106）
普通 2606409
一般社団法人こそだてびより

詳細はホームページより ご覧ください。

右記の QR コードより
お申し込みいただけます。

SCAN ME!

ご支援
何卒お願い
いたします！

一般社団法人　こそだてびより
【こども食堂１号店】埼玉県川越市旭町 3-17-19 （隔週金曜日 17:00〜19:00）
【こども食堂２号店】埼玉県川越市旭町 1-8-12 （隔週金曜日 17:30〜19:30）
TEL 090-2417-2853 / MAIL kosodatebiyori.0401@gmail.com【担当：小池】
@KOSODATE.BIYORI

Google
クチコミ
満足度
高評価獲得
★★★★★



時計から覗ける
「美しい世界」をあなたに。

私たちは、時計にこだわる方々に選ばれるお店を目指し、創業以来時計と真摯に向き合ってまいりました。培ったノウハウを活かし、お客様が求める一本に出会えるようお手伝いいたします。

高級腕時計専門店でありながらも、どなたでも気軽にご来店いただける雰囲気を大切にしています。リラックスした空間の中で楽しい会話を楽しみながら、お客様との信頼関係を築くことを大事にしております。

時計に関する疑問や興味をお持ちの方には、丁寧にご説明いたします。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

店舗買取手順

01

店頭にお越しいただきます。
あらかじめご来店予約をしていただけるとスムーズにご案内できます。

02

スタッフが丁寧に査定いたします。
保証書などの付属品がございますと査定額が UP する場合があります。

03

査定結果にご満足いただけた場合、現金かお振込にて査定額をお支払いいたします。

宅配買取

こんな方におすすめ

- 忙しくて売りに行く時間がない
- 遠方にお住まいで店舗へ行くのが難しい
- 非対面での査定・買取をご希望の方

LINE 査定

友だち追加でお好きな時に何度でも
無料で腕時計の査定額をお調べできます!

検索 ID　@bellemonde

店舗情報



腕時計専門店ベルモンド 【買取・販売】

BELLE MONDE

〒164-0001
東京都中野区中野 5-52-15 中野ブロードウェイ 3F
[営業時間]12:00-19:00 不定休 (短縮営業・臨時休業あり)
[TEL] 03-6454-0940
[FAX] 03-6454-0941

ベルモンド 中野

https://bellemonde.tokyo

公式オンラインストア

Instagram



プロの輝き

大切な愛車に、優しさを。
乗る人の心を満たす、究極の輝き。

Coating

カーコーティングにおいて、一台ずつそのお車の状態に
応じた下地処理を行なっています。
取り扱うコーティング剤も様々で、お客様のお車の環境に
対応できる様ご用意しております。
施工に関しても、細部にわたり徹底的にチェックをし、
ご納得いただける仕上がりをお約束いたします。
専門の技術者ならではの丁寧な施工を心掛け、最高の
一台を作り上げていきます。

BRIGHT21 Car Care Shop
G'ZOX
G'ZOXコーティング施工正規代理店

株式会社 BRIGHT21
〒350-0822 埼玉県川越市大字山田1738-1
TEL 049-298-8585
営業時間 9:00-19:00

買取 / 販売　点検 / 修理　車検　洗車
コーティング　保険　板金 / 塗装　各種カスタム

HP　instagram

不動産の未来

私たちにお任せください

私たちは土地の価値を守りながら、地域の発展をお手伝いします。
信頼できるパートナーとして、あなたの土地に新たな希望を育てます。

アクシス不動産の強み

アクシス不動産では、お客様と一緒に最適な解決策を考えます。
専門の調査チームが徹底的に調査し、物件ごとに最適な活用方法を提案します。
土地の活用が面倒に感じる前に、ぜひ一度ご相談ください。

01
市街化調整区域の
取り扱いに強い

02
農地と山林の
取り扱い実績が豊富

03
売却後の用途にも
ご要望を最大限に反映

04
事業物件に強く
企業誘致が得意

不動産売却で お悩み解決

- 不動産を売却することで大きな額の現金が手に入ります。
- 税金や保険料、維持費用などの負担を軽減できます。
- 管理の手間が省け、様々な問題から解放されます。

施工事例 1 山林から福祉施設へ



相続後に放置していた山林の樹木が道路まで伸び、市から伐採の指導がありました。相談を受けアクシス不動産が伐採を実施。その後、福祉施設の誘致に成功し、綺麗な建物が完成しました。

施工事例 2 農地からコンビニへ



腰を痛めて畑の管理が難しくなり、雑草が伸びて農業委員会から注意がありました。アクシス不動産が法令と立地を調査し、最適なコンビニチェーンの誘致に成功。地域の方々の生活が便利になりました。

Axis Homes 21 アクシス21グループ

アクシス不動産

商号	株式会社アクシス 21
免許番号	埼玉県知事 (1) 第 25279 号
代表者	石村卓也
設立	2021 年 2 月 3 日
資本金	9,000,000 円
所在地	埼玉県上尾市谷津 2 丁目 1-50-39 もりくま 13 ビル 5F

☎048-871-8731
営業時間　9:00～18:00 (定休日 : 日曜 / 月曜)
FAX 048-871-8732

HP はこちら

アクシス 21 不動産　検索









旬の食材と雲丹料理

経験豊かな職人による四季折々の厳選食材と雲丹を
中心とした洗練された創作和食料理。
思わず「ごくり」と喉が鳴ります。
器は、有田焼の様々なお皿で一品ずつ。
季節の花や葉などもあしらい、彩りとおもてなしの
心を演出します。
全国各地から厳選した日替わり鮮魚、雲丹に野菜や
肉などを合わせた工夫の品々。
料理長の自信作をぜひ、お試しください。

GOKURi名物「うにくごはん」

海苔の代わりに黒毛和牛を巻いた至福の雲丹軍艦。
海と大地の恵みが口いっぱいに広がります。

全国の銘酒

希少なプレミアム酒から新興ブランドまで日本各地の
酒蔵から季節ごとに厳選した銘柄を多数揃えています。
日本酒の好きな方はもちろん、ビギナーの方にも気軽に
体験していただけるよう、60㎖~ご提供。

COURSE

GOKURiコース ¥7,500
ごくり自慢の食材を使ったカジュアルプラン

旬のおまかせコース ¥12,500
多種多彩な15品の小鉢料理

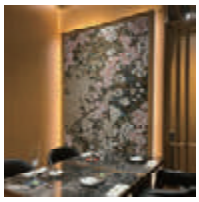
雲丹堪能コース ¥17,500
一度食べたら忘れられない絶品雲丹をふんだんに



選び抜かれた日本酒と洗練された創作料理、
煌めく和モダンの空間で過ごす、上質な空間。
それら全てをカジュアルにご提案します。

家族や友人、恋人との特別なひととき、
ビジネスパートナーとの重要な会合、
ご自分へのご褒美。
あらゆるシーンで上質な空間をお楽しみください。



GOKURi
日本酒と創作小鉢料理

ごくり

日本酒と創作小鉢料理

instagram
OFFICIAL HP
OFFICIAL LINE@

埼玉県さいたま市大宮区仲町1-125-11
（JR大宮駅東南口より徒歩6分）
TEL 048-662-9850



武蔵野うどん

真打

SHINUCHI CO., LTD.





UDON
川越 真打

武蔵野うどんとは・・・

武蔵野台地及びその周辺地域で収穫された

小麦を使用し作られたうどんです。

色はやや茶色がかった冷たく硬いうどんを

温かくて濃い目のつゆに浸けて豪快にいただきます。

株式会社真打
所在地　埼玉県川越市小仙波町
２の２２の１
電話　０４９－２９８－６４５１

LINE　Instagram　BASE　HP

＼＼ 手軽に参加できるレースイベント ／／

Pro Honda

～Pro Hondaプレゼンツ～

CRF125F ミーティング



開催概要

参加可能車両 ※年式問わず

CRF125F

参加資格

- 小学校4年生以上生年月日が2017年4月1日以前であること
- 2026年度有効なMFJライセンス所持者

※レベル不問エンジョイライセンスと競技ライセンスで参加可
※詳細はQRコードよりご確認ください。

参加申込

WEBエントリー
または各施設
ホームページにて
※先着順
※エントリー用紙郵送によるお申し込みは不可。

HONDAユーザー様に向けたイベントレースとして、CRF125Fのワンメイクレースは2024年から始まりました。参加賞も豪華でPro Honda オイルです。初年度からゲストライダーの下田丈選手に盛り上げていただき、翌年は増田一将さんをゲストに迎え、常に大人気でフルグリッドで賑わうCRF125Fのワンメイクレースですが下田丈選手をゲストに迎えた今回もエントリーが募集開始30分で満員になるという前代未聞も賑わいをみせております。
今年はHSR熊本の全日本モトクロス選手権でもCRF125Fミーティングが開催されました。
そんなCRF125Fというバイクは有限会社うず潮レーシングが40年間以上の歴史を持つモトクロスごっこで使用するバイクもCRF125Fになります。
CRF125Fのバイクで初めてのオフロード体験をして楽しんでもらう。老若男女、初心者からプロまで楽しめるCRF125 Fはオフロード業界に欠かせない車両です。オフロードヴィレッジのEコースはファンバイク専用コースになり、モトクロスヴィレッジでは定期的にカブファンミーティングを開催しております。
体験する事でCRF125 Fの良さを知りオフロードバイクで楽しむ人が増え、CRF125Fを購入してCRF125 Fワンメイクレースに出場し、全日本モトクロス選手権の観戦も楽しむ。そんな素晴らしいルーティンが作れた事に感謝しております。

有限会社 うず潮レーシング 取締役 福本 高大









＼参加賞／
Honda純正オイル
Pro Honda PREMIUM SPORTS
エントリー&参戦で
Pro Hondaオイルをプレゼント!

問い合わせ先　HSR九州　TEL：096-293-1370　Mail：hsr.kyushu@rms.co.jp
オフロードヴィレッジ　TEL：049-226-4141　Mail：westpointclubhouse@gmail.com

Pro Honda

Honda CRF125F ENTRY LIST

No.	氏名	Name	出身	チーム	メーカー	マシン
1	万木 大夢	Hiromu MAKI	埼玉	T.E.SPORT 陸上競技部 with KYB	Honda	CRF125F
6	増田 浩志	Hiroshi MASUDA	静岡	CP sports & 巽企業	Honda	CRF125F
11	内田 裕也	Yuya UCHIDA	東京	チームYOSC	Honda	CRF125F
12	松本 康雅	Koga MATSUMOTO	埼玉	MORINOYA ENERGY Star Racing	Honda	CRF125F
28	難波 祐香	Yuka NAMBA	静岡	チームダートスポーツ+ダートバイクプラス	Honda	CRF125F
31	延永 晃一郎	Koichiro NOBUNAGA	東京		Honda	CRF125F
36	野澤 輝幸	Teruyuki NOZAWA	長野		Honda	CRF125F
38	宮下 豊史	Toyoshi MIYASHITA	愛知	teamOSOMEN&ミヤシーノ	Honda	CRF125F
41	大内 健八	Kenya OUCHI	埼玉	城北ライダース	Honda	CRF125F
42	中木 玲維	Rei NAKAKI	埼玉	NMR42	Honda	CRF125F
43	山岸 雄介	Yusuke YAMAGISHI	福島	ツキイチモトクロス	Honda	CRF125F
55	白河 米男	Yoneo SHIRAKAWA	長野		Honda	CRF125F
57	野口 翔一	Shoichi NOGUCHI	滋賀	滋賀MC＆土山MSA	Honda	CRF125FB
69	中山 光昭	Mitsuaki NAKAYAMA	東京	プロショップ エディ	Honda	CRF125F
73	中井 敬三	Keizo NAKAI	滋賀	滋賀MC＆土山MSA	Honda	CRF125F
74	古関 奎介	Keisuke KOSEKI	埼玉	TEAM モト部	Honda	CRF125F
95	塩畑 達之	Tatsuyuki SHIOHATA	埼玉	ProjectCarFactory	Honda	CRF125F
97	荻原 羚大	Ryota OGIWARA	埼玉	ElGanador97	Honda	CRF125F
111	笹原 順	Jiyun SASAHARA	埼玉	LOVCA レーシング	Honda	CRF 125F
115	伊藤 篤司	Atsushi ITO	埼玉	バンザイダートモト部	Honda	CRF125F
119	長谷川 祥	Sho HASEGAWA	千葉	Kisarazu base with IDF & MHP	Honda	CRF125F
287	佐野 和則	Kazunori SANO	山梨		Honda	CRF125F
295	星野 健一	Kenichi HOSHINO	埼玉	MR-K 美蔵	Honda	CRF125F
298	平田 裕久	Hiroki HIRATA	兵庫	裕貴フーズ	Honda	CRF125F
328	米田 茜	Akane YONEDA	東京	RICE×FAMILY	Honda	CRF125F
375	横島 茜	Akane YOKOSHIMA	茨城	teamOSOMEN	Honda	CRF125F
441	茂原 孝之	Takayuki SHIGEHARA	群馬	MX park441 天峠夢使	Honda	CRF125F
501	小野沢 颯太	Sota ONOZAWA	千葉	RAPTOR LABBITS withモト部	Honda	CRF125F
537	荒 喜弘	Yoshihiro ARA	埼玉	magic lamp	Honda	CRF125F
703	柴田 直美	Naomi SHIBATA	埼玉		Honda	CRF125F



本気で遊べる確かな性能。Hondaのファーストダートバイク

HONDA

THEオールマイティー。

「初心者から上級者」まで楽しいと思えるミラクルなバイクです。

「バイクを走らせている」、「操っている」という爽快感を体感できる貴重な1台。

mobius

#30 JO SHIMODA



X8

WRIST BRACE

JO SHIMODA

LIMITED EDITION

X8 リスト ブレースには、Mobiusの独自の特許技術であるCCRS (Continuous Cable Routing System) が搭載されています。このシステムが手首関節を強力にサポートし、高い運動性を維持しながら過伸展 (反りすぎ) を段階的に抑制することで、靭帯や骨の負傷リスクを最小限に抑えます。

手首の全可動域にわたってケーブルの張力を動的に変化させる独自の設計により、過度な曲がり (左右方向) や過伸展を防止。ダイヤル操作で張力を簡単に調整して好みのサポート感を得られるほか、調整スクリューで伸展角度を0度~70度の範囲で制限できます。



WESTWOOD MX Inc.

MOBIUS 日本正規輸入代理店

株式会社 Westwood MX WWW.WESTWOODMX.CO.JP

〒301-0823 茨城県龍ケ崎市砂町5146 TEL.0297-64-8198 FAX.0297-62-4352



是非お立ち寄りください!!こののぼり旗が目印!!

Westwood MX 出店中!!

CREDIT CARD クレジットカード　PayPay ペイペイ　ご利用できます!!

見て試せる!! 通販出張店

サイズ選びが難しい商品も見て・試着もできる! 是非この機会に!!

出店価格で予約注文 ▶ お支払いは後からでOK!!



ブーツ SIDI

CROSSAIR X



FLAME K

ネックブレース LEATT



4.5　1.5 MINI K

プロテクター



SENTINEL LTD



5.5 PRO EVO

ニーブレース



X-FRAME



C-FRAME

100% 2027ゴーグル 新色展示中!



ARMEGA HiPER



ARMEGA



ARMATIC



ACCURI 2

OUTLET

ウエア・ブーツ・アパレル等々大放出!

※表記価格は税込みです。



ウエア上下セット 大人用 ¥8,000~

ブーツ 大人用 ¥14,000~

女性用/子供用 ¥8,000~

子供用 ¥14,000~

グローブ ¥2,000~

アパレル各種 ¥2,000~

目玉情報

Leatt プロテクター、ネックブレース
100% ゴーグル、SiDI ブーツ

全日本MX超特価!

ブース営業時間▶ [土曜日] 9:00~15:00 [日曜日] 8:00~15:00

★レース観戦は身軽に!▶ 営業時間内であれば、お買い物商品お預かりいたします。

WEST WOOD MX Inc.

鋭く刻まれたアグレッシブなトレッドパターンにより、
オフロードでの高い走破性を発揮。
さらに優れた耐摩耗性で、
ロングツーリングでも安心感のあるライフ性能を実現。

ライダーの冒険心を刺激する新世代のアドベンチャータイヤ。

TRAILMAX MISSION

トレイルマックス　ミッション

ワイルドを纏(まと)え

ADVENTURE LIES AHEAD



TRAILMAX MISSION
特設サイトはこちら

DUNLOP

DUNLOP

TAKING YOU BEYOND

GEOMAX



GEOMAX MX14

サンド・マッド路面用



GEOMAX MX34

ソフト路面用



GEOMAX MX54

ミディアム・ハード路面用

TYRE POSITIONING

※グラフは特徴/特性をイメージしたものです。

TYRE	SAND	MUD	SOFT	MEDIUM	HARD
MX14					
MX34					

詳しくは
公式HPへ

https://dunlop-motorcycletyres.com/

豚肉料理

美蔵

目の前は東京ドームシティ 三蔵グループの

新店舗 NEW



本郷 天蔵

SAPPORO

三蔵グループマップ

5店舗共通スタンプカード
ランチ限定
10 個貯めると 500 円引き。

まる蔵
オススメ
鮭のハラス焼き定食
炭火焼き厚切りベーコン目玉焼き定食
各種 魚の炭火焼き

美蔵
オススメ
アジフライ定食
自慢のトンテキ
焼きとん

しなの
オススメ
もつ煮定食
各種 焼き鳥
信州そば

Osteria Capanna
オススメ
カルボナーラ
ペスカトーレ
タコのトマト煮

言問通り
菊坂
千川通り
白山通り
春日駅 A5
春日駅 A6

北信州飯山産
幻の豚
みゆき豚
東京で唯一味わえる希少ポーク。

忘年会・新年会
4.000 円～
飲み放題コース・メニュー・予算 ご相談ください。

本郷 天蔵 NEW

住所　東京都文京区小石川1丁目9−5
TEL　03-3815-3694
営業時間　11:30~14:00 17:00~23:00
定休日　不定休



出張ケータリング

D.I.D®

オフロード最強シールチェーン

AMAで磨かれた、モトクロス・エンデューロ、
オフロード競技に最適なX-リング搭載の軽量シールチェーン。



110L 14,641円(税込)
120L 15,972円(税込)

520ERVT

伸びない
特殊シール採用で
ノンシールの3倍の寿命

疲れない
チェーンのバタつきが
少なくマイルドな操作感！

高効率
チェーンの横ブレが
少なく伝達効率がUP!

D.I.D®
チャンネル
配信中

YAMAHA

2027 New YZ Series

●写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。

2027 Motocross Model Lineup　発売日：9月25日／予約受付期間：11月29日まで

※予約が生産計画を上回る場合は、予約受付期間終了を待たずに受付を終了する場合があります。



YZ450F



YZ250F



YZ250



YZ125



YZ85/YZ85LW



YZ65

YZシリーズの
詳しい情報はこちらから
https://www.yamaha-motor.co.jp/mc/lineup/

BLU CRU YAMAHA RACING

BLU CRU YZシリーズ アマチュアオーナー レース参戦サポートプログラム

今スグwebでBLU CRUメンバーに登録しよう！

詳しくはwebをご覧ください。

Re:route"自分"

ヤマハでは、廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。※リサイクルマークがついていない車両であっても、廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。
※廃棄二輪取扱店に車両をお持込の場合、収集・運搬費用が別途負担となります。詳しくは、廃棄二輪取扱店にお問い合わせください。

YZシリーズ各モデルは、このサインのあるヤマハオフロードコンペティションモデル正規取扱店でお買い求めください。
※詳細はヤマハホームページでご確認ください。

車両本体に関するお問い合わせは、お近くのヤマハ販売店またはお客さま相談室へ。
ヤマハ発動機株式会社
カスタマー コミュニケーション センター
0120-090-819
〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500
受付時間：月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日等を除く）
9:00～12:00 13:00～17:00

●本仕様は予告なく変更することがあります。
●車体色は撮影条件、印刷などにより実際の色と異なる場合があります。
●写真は撮影用のイメージです。仕様が実際のものとは異なる場合があります。

ヤマハ発動機販売株式会社



レースを、その先の未来へ

ヤマハ「BLU CRU」がつくる若手ライダー育成の道

モトクロスを始め、レースを経験し、成長し、全日本へ、そして世界へ。

その一歩一歩をつなぐ環境づくりに取り組んでいるのが、ヤマハ発動機とヤマハ発動機販売による「BLU CRU（ブルークルー）」だ。

ヤマハはBLU CRUを、モータースポーツの普及と人財育成を担う活動として世界各地で展開している。オンロード、オフロードの両カテゴリーで若いヤマハライダーを発掘し、育てていくことも、その大きな目的のひとつだ。

その取り組みのひとつが「Yamaha YZ125 BLU CRU Cup」

MFJ（日本モーターサイクルスポーツ協会）、ヤマハ発動機、ヤマハ発動機販売のタイアップにより、将来のモトクロス界を担う若手ライダーの育成を目的として2024年にスタートした。YZ125、YZ125Xによるワンメイクレースとして開催されている。
3年目を迎えた2026年は、前年の3大会から全4大会へと規模を拡大。
YZ125 BLU CRU Cupは、レースを開催することだけが目的ではない。その先へと続く道の「入口」をつくる活動でもある。

さらにヤマハの取り組みは、レースだけにとどまらない

2026年にはBLU CRU走行会も開催。全日本モトクロス最高峰のIA1クラスを戦うYAMAHA FACTORY RACING TEAMのジェイ・ウィルソン選手をはじめ、さまざまなカテゴリーで戦うヤマハライダーが集まった。
走行会では、ファクトリーライダーの練習メニューなどを通じて、トップライダーの経験や知識を若いライダーへ伝える機会が設けられた。

レースを経験し、学び、次のステージへ進んでいくそして、その先には世界への挑戦がある

2026年10月2～4日にフランスで開催される「Monster Energy FIM Motocross of Nations」。
そのレースに併催される「2026 YZ BLU CRU FIM Europe Cup SuperFinale」。
日本からYZ125クラスの伊良皆龍翔選手、YZ85クラスの齋藤輪選手が挑戦する。
ヤマハ発動機とヤマハ発動機販売は、若手ライダーに国際舞台へ挑戦する機会を提供し、海外レースへの挑戦を幅広くサポートしている。
レースを始めるきっかけをつくり、経験を重ね、成長し、さらに大きな舞台へ挑戦する。その道をつないでいくことが、BLU CRUの若手育成だ。
メーカーがレーシングマシンをつくり、トップカテゴリーで勝利を目指すことだけではない。
挑戦するライダーを育て、次の世代へモータースポーツをつないでいく。

ここで経験する一戦が、全日本へ、そしていつの日か世界へとつながっていくかもしれない。レースを、その先の未来へ。
ヤマハ「BLU CRU」は、次の世代へと挑戦の道をつないでいる。





Yamaha YZ125 BLUCRU CUP ENTRY LIST

No.	氏名	Name	出身	年齢	チーム	メーカー	マシン
1	川上陽登	AkitoKAWAKAMI	茨城	13	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ125
9	樋上陽亮	YosukeHIGAMI	静岡	14	MX北山スケスケ兄弟	Yamaha	YZ125
11	岩渕琉真	RyumaIWABUCHI	北海道	14	TEAM長野塾	Yamaha	YZ125
14	川上真花	ManakaKAWAKAMI	大阪	17	YSP浜松BOSSRACING	Yamaha	YZ125
15	浅井大翔	HirotoASAI	京都	15	YSP浜松BOSSRACING	Yamaha	YZ125
20	青木聖直	SenaAOKI	東京	16		Yamaha	YZ125
24	飯島陽向	HinataIIJIMA	千葉	14	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ125
25	伊良皆龍翔	RyutoIRAMINA	沖縄	15		Yamaha	YZ125
26	中村泰介	TaisukeNAKAMURA	埼玉	48	RTMIKURA	Yamaha	YZ125
36	太田結馬	YumaOTA	大阪	15	ガレージクローバーレーシングサービス	Yamaha	YZ125
39	平岡正悟	ShogoHIRAOKA	滋賀	44	チームモトスペース	Yamaha	YZ125
58	加藤木桂	KatsuraKATOGI	茨城	71	TEAM-M1-RACING	Yamaha	YZ125
66	永澤匠真	ShomaNAGASAWA	埼玉	15	YSP浜松withBABANASHOX	Yamaha	YZ125
70	浜田雷太	RaitaHAMADA	東京	16		Yamaha	YZ125
89	畠山建	KenHATAKEYAMA	宮城	47	YOUSHOP黒松withteam89	Yamaha	YZ125
95	清水健心	KenshinSHIMIZU	群馬	17	レーシングチーム鷹/I.S.S	Yamaha	YZ125
100	山田敏之	ToshiyukiYAMADA	東京	52	MHPwithIDFトータスレーシング	Yamaha	YZ125
114	花城清司	SeijiHANASHIRO	大阪	49	グラップ木下レーシング	Yamaha	YZ125
122	阿部春樹	HarukiABE	群馬	15	うず潮レーシング	Yamaha	YZ125
128	君山竜	RyuKIMIYAMA	栃木	36	WitchCraft	Yamaha	YZ125
163	KITTIPITHPRAWANRAM	KittipithPRAWANRAM	THA	16		Yamaha	YZ125
189	齋藤輪	WakuSAITO	三重	14	CLUBMr-BIKE/ジュニアベルズ	Yamaha	YZ125
218	近藤 祐介	Yusuke KONDO	埼玉	56	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ125
241	西信明	NobuakiNISHI	神奈川	52	大磯ムスタング	Yamaha	YZ125
367	吉田厳太	GentaYOSHIDA	埼玉	34		Yamaha	YZ125
523	大和達	TatsushiYAMATO	兵庫	53	TeamGreenFoods	Yamaha	YZ125
588	早川誼	YoshimiHAYAKAWA	埼玉	32	TeamYAM&ASSISTwith武平モータース	Yamaha	YZ125
634	大内健八	KenyaOUCHI	埼玉	57	城北ライダース	Yamaha	YZ125
723	吉田凌	ShinobuYOSHIDA	茨城	15		Yamaha	YZ125
951	田中徳次	NoritsuguTANAKA	神奈川	54	バンザイダート	Yamaha	YZ125



ライダーが走って楽しい。レースファンが見て楽しい。そして自然とバトルが生まれ、白熱したレース展開へ。
モトクロスの面白さを作り出すのは、ライダーの速さだけではない。その舞台となる「コース」もまた、レースを大きく左右する存在だ。

IAライダーとしてレースを戦い、現在はコースビルダーとして活動する長田智邦氏に、TOKIO INKARAMI Super Motocrossのコース作りと、仕事への思いを伺いました

Q:コースビルダーになったきっかけは?
長田さん:現役ライダー時代、テストの合間などに重機に乗り、コースを触るようになったのが始まりです。
本格的に仕事としてやりたいと思ったきっかけは、2018年に半年ほどアメリカへ行ったこと。日本と海外のコースの違いを肌で感じ、「もっとコースの重要性を考えていかなければいけない」と思い、本格的に活動を始めました。

Q:コース作りを通じて、目指していることは?

長田さん:ひとつは日本人ライダーのレベルアップ。もうひとつは、レースファンが会場に来て「楽しい」と思えるコースを作ることです。
「モトクロスレースって楽しいね」と感じて、また観戦に来てもらいたい。その積み重ねが、モトクロスをこれから先も続けていくことにつながると思っています。

Q:今回のコースは、どのような考えで作られていますか?
長田さん:今回は「SMX」という形で、ジャンプを多く取り入れたコースという主催者側のイメージを形にしていくのが僕の役割です。オフロードヴィレッジは独特の土質で、滑りやすい部分もあります。そこでライダーがどう走るのか、それをレースファンにどう見せるのか。レースファンからどう見えるかも大切にしています。

Q:レース中のコース整備では何を大切にしていますか?
長田さん:天候を見て、実際に土を触って状態を把握します。例えばヒート1の状態から「ヒート2ではホコリが出るだろう」と考え、どのくらい水分を持たせるかを判断します。

Q:重機での作業がない時は何をされていますか?
長田さん:重機に乗っていない時もコースを歩き、土を触って情報を集めています。重機を操るだけが、コースビルダーの仕事ではないので天候を読み、コースを歩き、土を触る。普段レースファンからは見えないところでも、コース作りは続いている。

Q:最後に、レースファンへメッセージをお願いします。
長田さん:モトクロスは天候にすごく左右されるスポーツですが、雨なら雨で楽しい部分もあります。今はYouTubeでも観戦することができますが、やっぱり会場で、リアルタイムに色々なものを感じていただくと、さらにモトクロスの魅力を感じていただけると思います。
晴れでも雨でも、たくさんの方に実際に見てもらって、モトクロスを感じていただけたらと思います。

長田 智邦(おさだ ともくに)
元国際A級モトクロスライダー。引退後はアメリカでモトクロスコースやレース環境を学び、
現在は「MX production」として、メーカーテストコース、イベント、プライベートコースなど、
その経験を生かしたコース作りに取り組み、より良いモトクロス環境づくりを目指して活動している。

osada192

TheNewsmoto

THE BRIDGE
PREMIUM MOBILE LOUNGE



パドックに現れる、極上のVIP空間

VIP TRAILER LOUNGE & CATERING SERVICE






トランスフォームトレーラーを使ったモバイルラウンジのご提案

お問い合わせ先

株式会社シナノトレーディング
075-634-4819 / info@shinano-t.com
〒601-8122 京都市南区上鳥羽北棟ノ本町16

WEB


TOKIO
INKARAMI
ATHLETES



イフイング株式会社
代表取締役
冬廣 應尚

冬廣 應尚（ふゆひろ まさなお）
イフイング株式会社 代表取締役。日本発のプロフェッショナルヘアケアブランド「TOKIOインカラミ」を展開し、日本国内のみならず世界へその価値を発信している。
また、「世界に、日本人のすごさを証明しようとしている人をサポートする」という考えのもと、世界を舞台に挑戦するアスリートやスポーツへの支援にも力を注いでいる。

「世界に挑戦する日本人を応援したい」
TOKIOインカラミ 冬廣應尚氏がモトクロスに感じる可能性

美容業界から世界へ、そしてスポーツの世界へ。
世界を舞台に挑戦するアスリートたちを支援してきた「TOKIOインカラミ」が、2024年以来2度目となる全日本モトクロス選手権の冠スポンサーとして、モトクロスをサポートする。
なぜ、美容メーカーである「TOKIOインカラミ」がスポーツを支援するのか。そして、数あるスポーツの中で、なぜモトクロスなのか。
そこには、イフイング株式会社代表取締役・冬廣應尚氏が長年持ち続けてきた1つの考え方があった。
「世界に日本人のすごさを証明しようとしている人をサポートする」。
その言葉を辿っていくと、「TOKIOインカラミ」と「モトクロス」を結ぶ1本の線があった。
D.I.D全日本モトクロス選手権シリーズ2026 第8戦 TOKIO INKARAMI Super Motocrossを前に、冬廣應尚氏に話をお伺いしました。



Q&A　TOKIO INKARAMI

日本から世界へ。そして「一流」にこだわる理由

Q: まず、TOKIOインカラミとは?

冬廣さん：我々はグループで事業を行っていて、美容メーカーのイフイング、美容商材を流通させるインテンス、そしてITやシステム、教育や経営などのソフト面をサポートするインベードという会社があります。
主な活動領域はヘアサロンです。
メーカーが商品を作り、卸がそれを流通させる。そして技術や教育、経営など、目に見えない部分も含めて美容業界をサポートしています。
その中で、イフイングが展開している筆頭ブランドがTOKIOインカラミです。
日本には約27万軒の美容室があると言われていますが、その中でもトップレベルの約2万軒にTOKIOインカラミを導入していただいています。
青山、原宿、渋谷、銀座をはじめ、地方都市でも第一線で活躍されている美容師さんたちに使っていただいていますし、日本だけではなく海外28カ国にも展開しています。

TOKIO INKARAMI　SMX SUPER MOTOCROSS

Q：「TOKIOインカラミ」というブランド名にも意味があると伺いました

冬廣さん：日本が誇る世界最高の都市、東京。海外では「TOKYO」を「TOKIO」と表現することがあります。日本から世界へ出ていくブランドとして、世界の中でもトップレベルの商品、ブランドでありたい。その思いをTOKIOという名前に込めています。
「インカラミ」は、髪の中にケラチンなどの栄養成分を入れ、特許技術によって内部で凝集結合させる技術から生まれた造語です。
“イン”して“絡み合う”。そこから「インカラミ」という名前になりました。

「日本は、高い価値を世界に提供できる国だと思う」

TOKIOインカラミを語るうえで、冬廣氏が繰り返した言葉がある。それが「一流」だ。

Q：なぜ、そこまで「一流」にこだわるのでしょうか?

冬廣さん：昔の日本、高度経済成長期は、何をやっても伸びていく時代だったと思うんです。でも今は少子高齢化が進んで、以前と同じように、物を作れば右から左へ売れて市場が伸びていく時代ではない。世界を見たり、日本という国の評価、日本人の特性を考えたりすると、僕は日本は「価値を提供する国」になった方がいいと思っています。
そして市場が小さくなったり、厳しい時代になったりすればするほど、高い価値が求められる。日本は、その高い価値を提供できる国だと思っています。
だから、日本が誇る世界最高レベルの美容商品、美容師の技術、教育システム。そういうものを世界へ発信していきたい。「日本の美容はすごい」「日本という国はすごい」と世界の人たちに感じてもらいたい。そのために僕たちは「一流」にこだわっています

世界に日本人のすごさを証明する人を応援する

TOKIOインカラミの名前は、美容業界だけでなく、スポーツの世界でも目にする。2026年ミラノ・コルティナ冬季オリンピックのスノーボード女子ビッグエアで金メダルを獲得した村瀬心椛選手など、世界を舞台に活躍するアスリートをはじめ、さまざまな競技への支援を続けている。しかし、その支援は単なる広告活動とは少し違う。冬廣氏にはアスリートを支援するときの明確な基準がある。

Q：TOKIOインカラミがスポーツ支援を続けている理由を教えてください

冬廣さん：僕には、所属選手でも大会でも、1つだけこだわりがあります。「世界に、日本人のすごさを証明しようとしている人をサポートする」そう決めているんです。スポーツだけではなく、アートも応援しています。なぜかというと、日本の美容師も技術力やデザイン力を含めた総合的な力では、世界のトップレベルへ行ける能力と実力を持っていると思っているからです。でも、世界へ出て活躍しようとしている美容師は、まだそれほど多くない。だから僕たちが、スポーツやアートの世界で海外へ挑戦する日本人を応援している姿を見て、美容業界の人たちにも「自分たちも世界へ行こう」と思ってもらいたい。そういう思いがあります。

印象的な言葉

冬廣氏のアスリート支援について話を聞いていて、もうひとつ印象に残った言葉があった。
「選手の邪魔をしない」

Q：所属するアスリートに何を求めていますか?

冬廣さん：競技に集中してもらうことです。本人たちが悔いの残らない人生を送りたいのであれば、やっぱり結果を出すしかないと思うんです。それは我々のためではありません。自分自身のこれからの人生も含めて、自分のために、自分が望む結果を出してください、と。選手が活躍できる時間というのは、競技によっては10代、20代の数年間しかないかもしれません。だったら、その時間は努力するべきだし、練習するべきだと思うんです。だから我々は、「競技の邪魔をしない所属先」であることを大前提にしています。
こっちのことは気にしなくていいから、競技に集中してほしい。そして結果を出せば、その選手自身の価値が上がる。
それが結果として、そのスポーツの発展にもつながると思っています。

TOKIO INKARAMI ATHLETES

@IFING-OFFICIAL



モトクロスとの出会いは、BOSSRACING元木氏から始まった

冬廣氏とモトクロスの接点は、意外なところから始まっている。もともとモトクロスに詳しかったわけではない。その入口となったのが、長年親交のあるBOSSRACING元木氏だった。

Q：なぜTOKIOインカラミがモトクロスを支援することになったのでしょう

冬廣さん：BOSSRACINGの元木氏とは20年くらいの付き合いがあったんですけど、彼がモトクロスをやっていたことも知らなかったんです（笑）。僕がスポーツのスポンサーをするようになって、大谷翔平選手の話などをしていた時に、「最近何をやっているの?」と元木氏に聞いたんです。
そうしたら、「今、自分が人生をかけているのは下田丈だけです」と。「下田丈って誰?」というところから始まりました。話を聞いていくうちに、元木氏自身がモトクロスの選手だったことも初めて知りました。その後、下田丈選手のご両親ともアメリカでお会いして、いろいろな話をしました。そこで感じたんです。僕たちは企業として、世界へ飛び出していく才能のあるスポーツ選手を応援している。元木氏が下田丈選手に対してやっていることも、それと同じなんじゃないかと。しかも我々は企業としてやっていますけど、元木氏は個人としてやっていた。「これは本当にすごいな」と思いました。その情熱ですよね。そこから元木氏にモトクロスについていろいろ教えてもらうようになりました。

「こんなに速いの?」初めて見た下田丈の走り

そして冬廣氏は、実際に下田丈選手の走りに触れることになる。

Q：実際に下田丈選手のレースを見て、どう感じましたか?

冬廣さん：最初は本当に何も知らないですから（笑）。世界の頂点とも言えるアメリカでチャンピオンを獲得して、日本のレースファンの前でもレースをしたいという話を聞いて、「日本の選手に勝てるの?」って聞いたんですよ。そうしたら、「勝てます」と言う。本当かなと思いながら、埼玉まで見に行きました。そうしたら、めちゃめちゃ速いじゃないですか（笑）。「なんなの?」って。実際にその走りを目の前で見て、下田丈選手が世界で戦っている選手だということを実感しました。そこからですね。
モトクロスという競技や、下田丈選手のすごさを知っていったのは。

「その思いを知らなかったら、断っていたかもしれない」

TOKIOインカラミは、スポーツ界でも少しずつその存在を知られるブランドとなっている。だからこそ、その名前がモトクロスの大会に掲げられることには、競技をより多くの人に知ってもらうきっかけとしての意味もある。

Q：実際に下田丈選手のレースを見て、どう感じましたか?

冬廣さん：弊社に所属する選手たちが活躍して、スポーツ界の中でもTOKIOインカラミというブランドを少しずつ知っていただけるようになりました。
元木氏も、TOKIOインカラミがモトクロスに関わることで、競技や下田丈選手の活動をより多くの人に知ってもらうきっかけにしたいという思いがあるんだろうなと感じています。
でも、それだけで支援を決めたわけではありません。元木氏がどういう思いでモトクロスに取り組み、下田丈選手を支えてきたのかを知っている。
だから「彼だったらいいよ」と。「その思いを知らなかったら、断っていたかもしれません。」

長年の付き合いがあるからではない。元木氏がモトクロスに注いできた情熱と行動を知ったからこそ、TOKIOインカラミはその活動に共感した。2024年に続き、2026年、再びTOKIOインカラミの名前が全日本モトクロス選手権の冠に掲げられる背景には、そんな人と人とのつながりがある。

モトクロスは、まだ伸びていける

美容という世界で「TOKIOインカラミ」というブランドを育て、さまざまなスポーツを見てきた冬廣氏の目に、日本のモトクロスはどう映っているのだろうか。

Q：冬廣さんから見て、モトクロスにはどんな魅力や可能性がありますか？

冬廣さん：まだまだ伸びていけるスポーツだと思っています。少なくとも日本国内では、これから伸びていける要素がある。スポーツでもビジネスでも同じだと思うんですけど、最初は規模が小さかったり、人気がなかったり、知名度が低かったりしても、そこから伸びていくものには魅力があります。モトクロスに携わっている人たちが、モトクロスの世界観や良さをどう表現していくのか。そして、どんなブランドストーリーを描いていくのか。それは自由だと思うんです。まだ真っ白な状態と言ったら変かもしれませんけど、それに近い状態だと思っています。変なイメージもついていない。だからこそ、これからモトクロスが「日本を代表するモータースポーツ」になっていけるチャンスは十分にあると思っています。それが、このスポーツの魅力のひとつなんじゃないでしょうか。

「思いっきり楽しんで帰ってほしい」

世界に挑戦する日本人を応援する。一流の価値を世界へ発信する。そして、才能を持つアスリートが競技に集中できる環境をつくる。美容とモトクロス。
一見すると遠く離れているように見える二つの世界だが、冬廣氏の話を聞いていると、その間には共通する一本の線が見えてくる。
まだ完成されていないからこそ、未来を描ける。2024年以来、2度目となる冠大会。最後に、この大会を訪れるファンへのメッセージを伺った。

Q：冬廣さんから見て、モトクロスにはどんな魅力や可能性がありますか？

冬廣さん：いろいろな目的で見に来られると思うんです。下田丈選手を見たいという人もいれば、普段から純粋にモトクロスを応援している人もいると思います。でも、みんなモトクロスが好きな人たちですよね。この大会は、関係者の皆さんがすごく努力して作られた素晴らしい大会だと思っています。
だから本当に、「思いっきり楽しんで帰っていただけたらいいなと思っています」



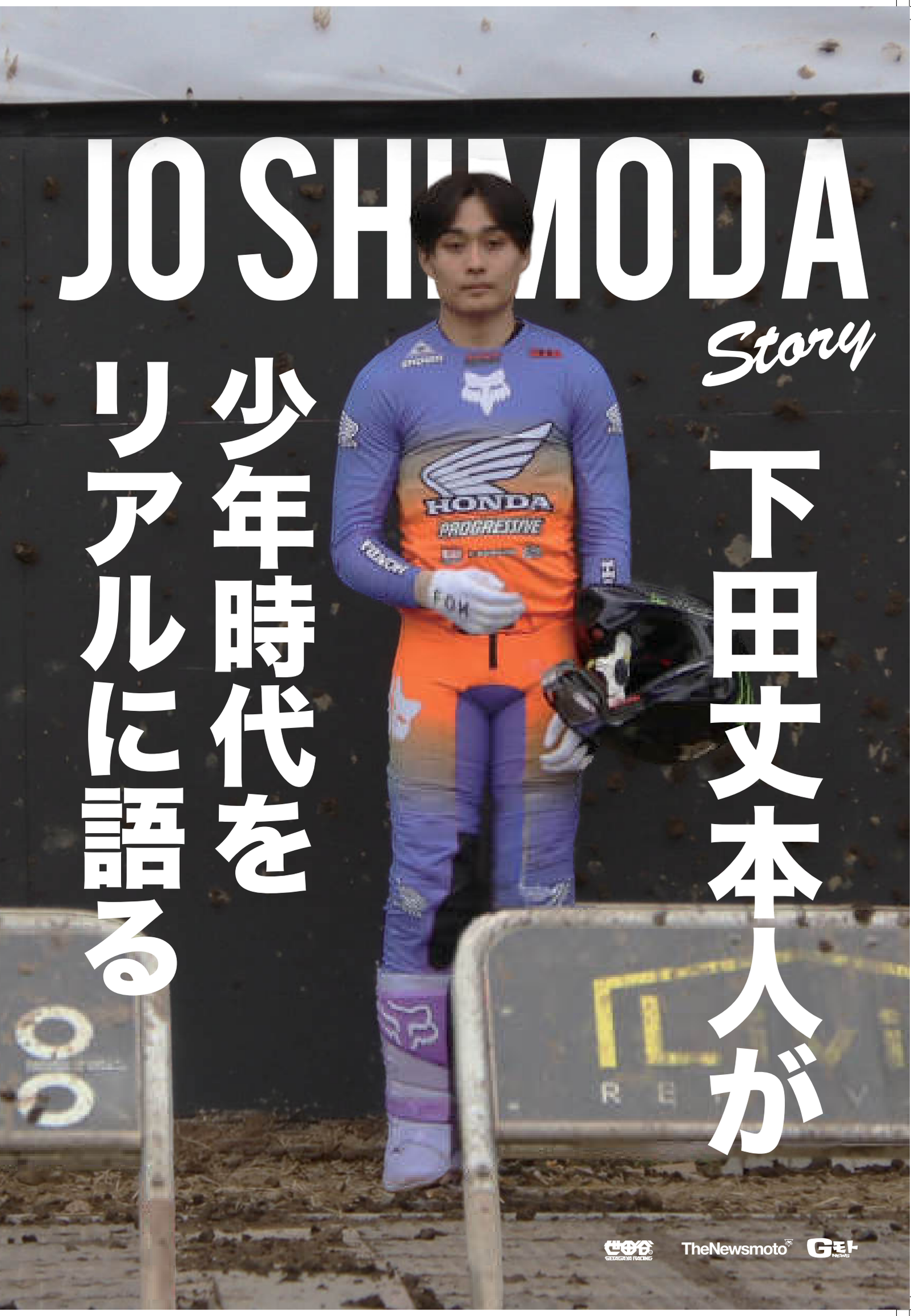
「選手の活動を邪魔しない」という言葉

今回、冬廣氏に話を伺う中で、私が最も強く感じたのは、「選手の活動を邪魔しない」という言葉だった。スポンサーや所属企業とアスリートとの関係を考えた時、企業側が選手に何かを求めるのは、ごく自然なことなのかもしれない。しかし、冬廣氏の考え方は少し違う。選手が競技に集中できることを第一に考え、企業のために何かを求めるのではなく、その選手自身が目指す結果に向かって活動できる環境をつくる。「邪魔をしない」という言葉は、一見するととてもシンプルだ。
しかし、その言葉の根底にあるのは、アスリートへの強い信頼なのではないだろうか。自ら考え、自ら行動し、世界の舞台で結果を求め続ける。そうした質の高い活動を続けているアスリートだからこそ、企業も信頼して支えることができる。そして企業がアスリートを信頼するからこそ、選手は競技に集中できる。
「選手の活動を邪魔しない」。今回のインタビューを終えて振り返ると、この言葉にTOKIOインカラミのアスリートサポートに対する姿勢が凝縮されているように感じた。
それは、世界に挑戦するアスリートを「支える」ということの本質の1つなのかもしれない。


TOKIO
INKARAMI
PREMIUM
LIMITED
SHAMPOO
IFING
TOKIO
OUTKARAMI
PREMIUM
LIMITED
IFING
TOKIO
INKARAMI
PREMIUM
LIMITED
TREATMENT
IFING
TOKIO
INKARAMI
PLATINUM
LIMITED
SHAMPOO
IFING
TOKIO
OUTKARAMI
PLATINUM
LIMITED
IFING
TOKIO
INKARAMI
PLATINUM
LIMITED
TREATMENT
IFING
TOKIO
INKARAMI

JO SHIMODA Story

下田丈本人が少年時代をリアルに語る



TheNewsmoto



下田丈がプロライダーになるまで

家族とともに環境を作り続けた、アメリカ挑戦の日々

世界最高峰とも言えるアメリカの舞台で戦う下田丈選手

現在の活躍を見れば、幼い頃から「プロのモトクロスライダーになる」という夢を持ち、その夢に向かって一直線に走り続けてきたように思えるかもしれない。
しかし、本人が振り返る少年時代は少し違う。「プロライダーになりたい」という強い意志が、最初からあったわけではなかった。
父の影響でモトクロスを始め、家族とともにレースをし、やがてアメリカへ。そこには最初から整った環境があったわけではなく、生活する場所、アメリカでの生活を続けるための問題、学校、言葉、そしてレース活動など、さまざまな課題があった。
生活の中で直面する一つひとつの課題に家族全員で向き合い、必要な環境を作りながら挑戦を続けてきた。
今回は下田選手本人の言葉から、プロライダーになるまでの日々を振り返ります。

Q&A　JO SHIMODA

「やりたい」から始まったわけではなかったモトクロス

Q：最初にモトクロッサーに乗った日のことは覚えていますか?

下田選手：んー……最初に乗った日はちょっと覚えてないんです。

Q：では、一番最初のモトクロスの思い出は?

下田選手：お父さんが作ったコースですね。もともとはもっと小さいコースだったんですけど、そこでヘルメットに無線をつけて、おじいちゃんからアドバイスをもらいながら乗っていたのが一番最初の思い出です。

Q：アマチュア時代、下田選手にとってモトクロスはどんな存在でしたか?

下田選手：よく分からなかったです。
もともとお父さんがアウトドアのアクティビティが好きで、ラジコンとかジェットスキーとかをやっていて、その一環でモトクロスもやっていたみたいな感じで始まったので。アマチュア時代は自分から本気でやっていたというより、ちょっと「やらされていた」感じが強かったです。環境に流されてやっていた感じです。

Q：お父さんの陽一さんは厳しかったですか?

下田選手：厳しいのは、やっぱりお父さんでした。
レースに行くと「諦めずに、諦めずに」みたいな感じが多かったです。
バイクに乗り始めてまだ数カ月の頃、同い年で速い子がいると「あいつはあんなに速いのに、何やってるんだ」みたいに言われ・・・子供ながらにプレッシャーじゃないですか。でも、そういう経験があったから、逆に「自分で考えて、どうにかしよう」という部分は強くなりました。



日本の先にあったアメリカ

日本でレースをし活躍した下田選手。その先にあったのがモトクロスの本場アメリカへの挑戦だった。
しかし、アメリカへ行けば、すぐに恵まれた環境でレースができるわけではなく、生活の拠点となる家がない時期もあり、車とホテルを使いながら活動を続けた。
アメリカに置いていた車は、現地に到着すると、まずバッテリーを確認し、「エンジンがかかるのか?」というところから始まることもあったという。

Q：アメリカでの生活は、最初から環境が整っていたわけではなかった?

下田選手：そうですね。

Q：当時は、お母さんがレース参戦への段取りやスケジュールを組み、おじいちゃんがメカニックを担当。そして、お父さんは日本から活動を支えていたんですね。

下田選手：家族それぞれが役割を担いながら、アメリカでレースを続けるための環境を一つずつ作っていきました。

母もまた、アメリカへ挑戦した

Q：アメリカで生活を続けるための問題もあった?

下田選手：当時はビザの問題があって、それがチームからサポートを受けるうえでも影響していました。アメリカに長く滞在できるビザがなかったので、継続してレースに参戦できるのか、チーム側にも不安があったんです。

Q：そこで、お母さん自身が学生になった?

下田選手：そうですね。そこが一番、お母さんがすごいところですね。お母さんが学生になって、学生ビザでアメリカに。
僕はそのお母さんのビザに伴う形でアメリカに滞在しました。
カリフォルニアのテメキュラに住みながら、お母さんは週3日くらいアーバインの学校まで2時間くらいかけて通って、きちんと成績も取りその間に僕は練習していました。

下田選手がアメリカで挑戦を続けるために、お母さん自身も学生となり新しい環境へ飛び込んでいった。
一方、お父さんは日本から活動を支える。
おじいちゃんはメカニックとしてレース活動を支える。
そしてお母さんは、現地で生活とレースを続けるための環境を作る。
下田選手一人がアメリカへ挑戦していたのではなく、下田家としてアメリカに挑戦していたんですね。



レースで勝つ以上に苦しかった「日常生活」

Q：アメリカで過ごしたアマチュア時代、一番苦しかったことは?

下田選手：いろいろあるんですけど……モチベーションを保つのが厳しかったですね。

Q：レースに勝つためのモチベーション?

下田選手：いや、生活そのものですね。
ライダーとして体作りとかトレーニングをして、自分を限界まで持っていくことも大事なんですけど、それとは別に勉強もあって。
お母さんが結構勉強熱心な人だったので、学校から帰ってきて毎日夜中の12時くらいまで勉強していました。
最初の1、2年、3年くらいはパブリックスクールに行っていたんですけど、言葉自体がしゃべれなかったので、友達もほとんどいなくて。
ほぼ一人でいるような感じでした。

Q：孤独だった?

下田選手：そうですね。
一人、二人くらい友達はいたんですけど、会話していても伝わっていないし、向こうから話しかけられても分からない。
ちょっと浮いていた感じはありましたね。

Q：それでも、アメリカでの生活とレースを続けていた。

下田選手：もし僕がモトクロスをすごく好きで、「すごくやりたい」という気持ちがあったら、多分大丈夫だったと思うんですけど、そういう感じじゃなかったので。

「プロになる」という強い夢だけを支えに、苦しいアメリカ生活を乗り越えたわけではなく、学校へ行く、言葉を覚える、勉強する、トレーニングをする。
そしてレースをする。
日常生活そのものを続けることが、下田選手にとって大きな挑戦だった。

母の存在

Q：アメリカで一番長く一緒に挑戦してきたお母さんは、下田選手にとってどんな存在でしたか?

下田選手：そのまま「お母さん」です。僕のことを一番気遣ってくれレースで困らないように、食事だったりホテルだったり、全部僕のレースを最優先してくれていました。

Q：競技以外の部分でも一番の支えだった?

下田選手：そうですね一番信じてくれていました。

相方でも一番の理解者でもない、下田選手から出てきた言葉は「お母さんは、お母さん」だった。
長い時間を一緒に過ごしてきたからこそ、特別な言葉で表現する必要がないのかもしれない。



JO SHIMODA
Story

プロへの登竜門「ロレッタ・リン」でチャンピオンに

アメリカでレースを続けた下田選手は、少しずつ結果を残していく。そして、プロへの登竜門となる大きなアマチュアレースでチャンピオンとなり、ファクトリーチームとの契約へと進んでいく。プロへの道が現実のものとして見え始めた。
しかし、ここでも一般的に想像する「夢を叶えた少年」のストーリーとは少し違っていた。

「プロライダーになりたい」という意思は強くなかった

Q：アメリカで「プロライダーを目指す」と意識したのは、いつ頃ですか?

下田選手：チームと契約した頃です。

Q：それまでは「プロライダーになる」という意識はなかった?

下田選手：そうですね、プロライダーになりたいっていう意思はそんなに強くなかったんです。

Q：契約が決まり「これでプロになる」と気持ちは固まりましたか?

下田選手：それもそうなんですけど、年齢的に日本に帰国するにも微妙なタイミングだったんですよ。言葉もそうですし、日本語が得意かって言われれば、ほとんど英語ばかり勉強していたので、日本語も小学生レベルくらいしか分からなかった。チームとは契約したんですけど、まだアマチュアじゃないですか。契約金は発生していましたけど、それが仕事になるかって言われたら、もっと稼いで契約も延長していかないといけない。僕にとって大きな分岐点だったんです。

契約が決まる前後には、モトクロスを続けるのか、辞めるのかを考えた時期もあった。
プロへの扉が見えたからといって、下田選手自身の迷いがなくなったわけではなかった。

「とりあえず続けて」

Q：最終的に「これを仕事にして、プロライダーとして生きていこう」と決断した理由は?

下田選手：それがちょっと微妙で、自分でもあんまりはっきりしないんですよね。その時は「いつ仕事にする」とか、そういう感覚はなかったです。
なんか……「とりあえず、とりあえず続けて」って感じでした。

最初からプロライダーになるという明確な夢があったわけではない、すべてが用意された環境から始まったわけでもない、父の影響でバイクに乗り始めた。日本でレースをし、活躍した。そして家族とともにアメリカへ挑戦した。父は日本から活動を支えた。おじいちゃんはメカニックとしてレースを支えた。母はアメリカで生活を続けるための環境を作った。その中で下田選手は学校へ通い、言葉を覚え、勉強し、練習し、レースを続けた。一つひとつの課題に家族で向き合い、そのたびに必要な環境を作ってきた。そして、迷いながらも「とりあえず続けて」その積み重ねの先で、下田丈はプロライダーになった。
ここから世界最高峰の舞台へ挑む「プロライダー・下田丈」の物語が始まっていく。



TIME SCHEDULE タイムスケジュール

HOPE YOU HAVE A GREAT TIME WATCHING ME!

10.10 SAT

11:30
D.I.D サイン会

12:50
HONDA CRF125F MEETING

14:30
JO SHIMODA SHOP サイン会

16:00
IA1 クラス　フリー走行

10.11 SUN

7:35
IA1 クラス　タイムアタック予選

9:40
IA1 クラス　決勝ヒート 1

10:50
D.I.D サイン会

12:35
IA1 クラス　決勝ヒート 2

14:50
IA1 クラス　決勝ヒート 3

MEMO

JO SHIMODA SHOP

JOJO3030









全日本モトクロス選手権第8戦 TOKIO INKARAMI Super Motocross

下田丈デザイン

限定300枚

¥4.000

TOKIO
INKARAMI

焼肉EAST 百名店 2023
焼肉EAST 百名店 2024
焼肉EAST 百名店 2025
皆さまのおかげで、3年連続 焼肉百名店選出

焼肉 喰心

会場内飲食ブースにて 特製牛スジカレー 販売中!

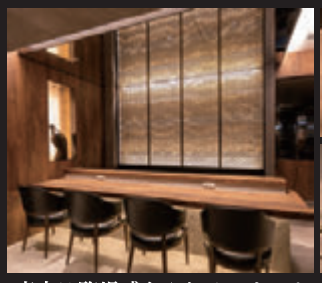
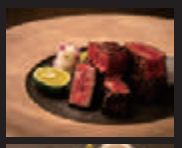


3年連続「焼肉百名店」選出の焼肉喰心が作る
厳選した黒毛和牛の牛スジをじっくり煮こんで
ホロホロに仕上げた特製牛スジカレーを
この機会に是非ご賞味下さい!

店舗案内

肉割烹 喰心

日本各地より厳選した
〈銘肉〉と〈旬菜〉を味わう

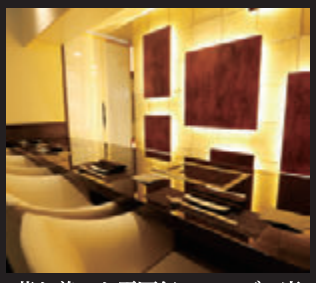

店内は臨場感あふれるカウンター席や、ゆったりとおくつろぎいただける個室をご用意しております。大切な接待や会食、特別な方とのお祝い事や記念日にも是非ご利用ください。

営業時間
■ディナー
平日　17:00～24:00（L.O.料理23:00 ドリンク23:30）
土　16:00～24:00（L.O.料理23:00 ドリンク23:30）
祝日　16:00～23:00（L.O.料理22:00 ドリンク22:30）
【定休日】日曜※店舗までお問合せ下さい。
■ランチタイム
土　12:00～15:00（L.O.料理14:00 ドリンク14:30）

〒330-0845
埼玉県さいたま市大宮区仲町 2-43-1 COMO 大宮ビル 2F
TEL:048-658-2880

焼肉 喰心

日本の食文化や、様々な調理法を活かし
四季を感じ、五感で味わう。





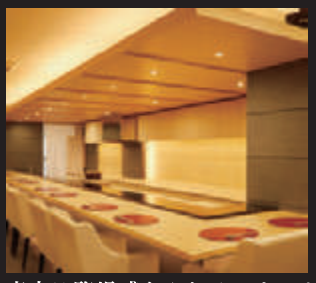
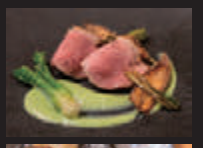
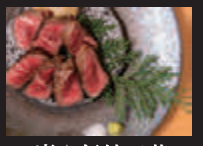
落ち着いた雰囲気のテーブル席、間接照明が映えるカウンター席、そして窓際の半個室などをご用意しています。大切な方との至福の時間をお過ごしください。

営業時間
■ディナー
平日　17:00～24:00（L.O.料理23:00 ドリンク23:30）
土　16:00～24:00（L.O.料理23:00 ドリンク23:30）
日祝　16:00～23:00（L.O.料理22:00 ドリンク22:30）
【定休日】月曜 ※月曜が祝日の場合はその翌日
■ランチタイム
土日祝 11:00～15:00（L.O.料理14:00 ドリンク14:30）

〒330-0802
埼玉県さいたま市大宮区宮町 2-17 パインズビル 1F
TEL:048-657-9901

赤坂 肉割烹 喰心

「食」とは人を良くするもの。
二十四節季の味覚を味わい、季節のうつろいを愉しむ。

店内は臨場感あふれるカウンター席や伝統工芸の〈組子細工〉をデザインした個室など。様々な利用シーンで優雅なひと時をお過ごしください。

営業時間
■ディナー
平日　17:00～23:00（L.O.料理22:00）
土　17:00～23:00（L.O.料理22:00）
【定休日】日・祝日

〒107-0052
東京都港区赤坂 2-14-8 山口建設ビル 1F
TEL:03-6441-2902

TOKIO INKARAMI

TIME SCHEDULE タイムスケジュール

10.10 SAT

- 7:00
- 30 ファンバイク　公式練習・タイムアタック
- 45 チャイルドクロス　公式練習
- 9:00
- ProHondaプレゼンツ CRF125ミーティング　公式練習・タイムアタック
- 15 ジュニアクロス　公式練習・タイムアタック
- 35 IB OPEN　A　公式練習・タイムアタック
- 10:00
- IB OPEN　B　公式練習・タイムアタック
- 25 キッズ65　公式練習
- 40 YamahaYZ125 BLUCRUCup　公式練習・タイムアタック
- 11:00
- 05 ファンバイク　決勝　10分プラス1周
- 35 チャイルドクロス　決勝　7分プラス1周
- 12:00
- 50 ProHondaプレゼンツ CRF125ミーティング　決勝　10分プラス1周
- 13:00
- 20 ジュニアクロス　決勝10分プラス1周
- 50 IB OPEN　決勝ヒート1　15分プラス1周
- 14:00
- 25 キッズ65　決勝　8分プラス1周
- 55 YamahaYZ125 BLUCRUCup　12分プラス1周
- 15:00
- 30 レディース　フリープラクティス
- 40 IA2　フリープラクティス
- 16:00
- IA1　フリープラクティス
- 17:00

10.11 SUN

- 7:00
- 35 IA1　タイムアタック予選
- 8:00
- レディース　タイムアタック予選
- 20 IA2　A　タイムアタック予選
- 45 IA2　B　タイムアタック予選
- 9:00
- 10 IB OPEN　公式練習
- 20 開会式
- 40 IA1　決勝ヒート1　10周
- 10:00
- 25 レディース　決勝ヒート　10分プラス1周
- 11:00
- 05 IA2　決勝ヒート1　10周
- 12:00
- 35 IA1　決勝ヒート2　10周
- 13:00
- 15 IA2　決勝ヒート1　10周
- 55 IB OPEN　決勝ヒート2　15分プラス1周
- 14:00
- 30 FMX
- 50 IA1　決勝ヒート3　10周
- 15:00
- 35 IA2　決勝ヒート3　10周
- 16:00
- 17:00

※ タイムスケジュールは当日の天候、その他の理由により変更になる場合がございます。

TOKIO INKARAMI



C5

C3

C1

F

A2

A1

DUNLOP

（身体障がい者

P 駐車場

メディア駐車場

駐輪場
（自転車のみ

ライダー・関係者
入場ゲート
パス確認

お客様

チケ

川越警察署　電話　049-224-0110



川越警察署からお知らせ

すべての自転車利用者に対する乗車用ヘルメット着用促進

令和５年４月からすべての自転車利用者に対し乗車用ヘルメット着用努力義務が課されました。事故による被害を軽減させるため乗車用ヘルメットを着用しましょう。

高齢者に対する思いやり運転の促進

高齢者を見かけた際は一時停止し徐行または安全間隔をとるなど高齢者の行動特性を理解した思いやり運転を心がけましょう。

歩行者保護

横断歩道は歩行者優先です。横断歩道に歩行者がいたら必ず止まりましょう。

お体の不自由な方のための優先エリア

スタッフの指示に従い入退場をお願いいたします。

●●●●●●●●▶ 一般駐車場　オープン時間　10 月 10

ご注意：　危険ですのでコーステープ内には絶対に立ち入らないでください。　場内は指定の喫煙所 以



日（土）6:30〜 11 日（日）18:00　　※ 盗難防止の為、必ず施錠されてください。

外はすべて禁煙となります。　コース状況により、観戦エリアの変更がございます。 立ち入り禁止の場所 係員の指示のある場所には立ち入り禁止となります。

HONDA



Photo: Honda Dream Racing Bells　大倉 由揮

Pro Honda
empower your passion.

Pro Honda オイル＆ケミカル

Honda純正オイル＆ケミカル「**Pro Honda**」
環境への配慮とHonda二輪車のエンジン性能を
最大限に引き出す最適なバランスの両立を目指し
開発されたエンジンオイルをはじめ、Honda
二輪車のメンテナンスに適したオイル・ケミカル
をラインアップ。



詳細はPro Honda公式webサイトをご覧ください。▶